

講 義 概 要

Syllabus

令和2年度
(2020年度)

英語科

2年次

熊本外語専門学校

科目名	リスニングⅡ	英語科	2年通年
講師	三牧 史奈	講義	火曜5限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	本講座では、様々な国際的な場面において必要とされる英語のリスニング能力を伸ばすことを目標とする。		
到達目標	ユニットごとに提示される語彙や文法事項に関する幅広い知識や、リスニング問題において頻繁に出題される英語表現や日常会話表現の用法などにも注意を喚起し情報提供することもまた目指す。		
授業計画			
1	第1章 文の構成ー語・句・節・文ー		
2	第2章 主部を見分ける		
3	第3章 目的語になるもの		
4	第4章 補語になるもの		
5	第5章 基本5文型		
6	第6章 動詞1ー完了時制・句動詞ー		
7	第7章 動詞2ー知覚動詞、使役動詞ー		
8	第8章 修飾語になるもの1：句のレベル		
9	第9章 修飾語になるもの2：節のレベル		
10	第10章 代名詞		
11	第11章 比較構文		
12	第11章 比較構文		
13	第12章 文の伝達方法		
14	第12章 文の伝達方法		
15	第13章 仮定法		
16	第13章 仮定法		
17	第14章 倒置		
18	第14章 倒置		
19	第15章 同格・挿入など		
20	第15章 同格・挿入など		
21	第16章 否定の表現法		
22	第16章 否定の表現法		
23	第17章 分詞構文		
24	第17章 分詞構文		
25	第18章 無生物主語		
26	第18章 無生物主語		
27	第19章 文と文の関係		
28	第19章 文と文の関係		
29	第20章 パラグラフ、エッセイの構成と展開		
30	第20章 パラグラフ、エッセイの構成と展開		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	『Power-Up English <Intermediate>ー総合英語パワーアップーリスニングからリーディング<中級編>』 (南雲堂)		

科目名	ライティング II	英語科	2 年通年
講師	米納 康志	演習	金曜 2 限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスでは「書く」から「話す」へ、英作文をただちにスピーキングの力に転化できる能力を養成します。そのため、基本となる表現、短文、実際の場面を想定しての英作文に取り組みます。		
到達目標	こしらえた英作文を即座にスピーキングに移せる能力を身につけることがこのクラスの到達目標です。		
授業計画			
1	Asking for Repetition or Explanation 聞き返すときの表現・説明を求める表現などのBasicトレーニング		
2	Asking for Repetition or Explanation Writing practice Speaking practice (練習)		
3	Natural Responses Yes/Noによる返答「そうですか」というあいづちなどBasicトレーニング		
4	Natural Responses Writing practice Speaking practice (練習)		
5	Thanks and Apologies 礼を述べる表現、詫言を言う表現、お礼に対する応答などのBasicトレーニング		
6	Thanks and Apologies Writing practice Speaking practice (練習)		
7	Greetings and Farewells 挨拶のことば、別れる時のことば、祝辞と誉めことばなどのBasicトレーニング		
8	Greetings and Farewells Writing practice Speaking practice (練習)		
9	Meeting people on the Campus 他人へ話しかける時、会話の切り出し文句、紹介と初対面の挨拶のBasicトレーニング		
10	Meeting people on the Campus Writing practice Speaking practice (練習)		
11	Making Appointments 日時・場所の取り決め、会合の申し出の承諾、都合が悪い時の表現のBasicトレーニング		
12	Making Appointments Writing practice Speaking practice (練習)		
13	Requests and permission 依頼の表現、許可を求める表現、依頼に対する応答のBasicトレーニング		
14	Requests and permission Writing practice Speaking practice (練習)		
15	Suggestions and Advice 提案・勧誘のしかた、忠告・助言の表現などのBasicトレーニング		
16	Suggestions and Advice Writing practice Speaking practice (練習)		
17	Intentions and Wishes 予定の表現、意図・計画の表現、希望・願望の表現のBasicトレーニング		
18	Intentions and Wishes Writing practice Speaking practice (練習)		
19	Techniques For carrying on a Conversation 考えながら話す技術、話題を変える時の表現などのBasicトレーニング		
20	Techniques For carrying on a Conversation Writing practice Speaking practice (練習)		
21	College Life 大学と専攻について、講義とカリキュラム、試験と進級についてなどのBasicトレーニング		
22	College Life Writing practice Speaking practice (練習)		
23	Physical Appearance and Personality 身体の特徴を述べる、服装・ファッションなどのBasicトレーニング		
24	Physical Appearance and Personality Writing practice Speaking practice (練習)		
25	Friends and Dating 友人・デートに関する表現、恋愛・結婚に関する表現のBasicトレーニング		
26	Friends and Dating Writing practice Speaking practice (練習)		
27	Health and Sports 健康に関する表現、病気に関する表現、スポーツに関する表現などのBasicトレーニング		
28	Health and Sports Writing practice Speaking practice (練習)		
29	Eating, Drinking and smoking 食事に関する表現、飲み物・パーティなど、喫煙などのBasicトレーニング		
30	Eating, Drinking and smoking Writing practice Speaking practice (練習)		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名	The Road from Writing to Speaking(成美堂)		

科目名	カンパセーションⅡ(1)(A)	英語科	2年通年
講師	Williams, Jeremy	実習	水曜5限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスはリスニングとスピーキングスキルに焦点をあてます。生徒は特定のグラマーポイントを練習し、それらを生徒達がお互いにまた教師との短い会話の中で使います。		
到達目標	英語のリスニングスキルを改善し日常会話のための英語を話すことに自信を得ることです。		
授業計画			
1	ユニット1－導入と個人的質問		
2	スタート ユニット2－生活状況/同意と不同意		
3	フィニッシュ ユニット2－異なる住宅概要についての意見を話し合う		
4	スタート ユニット3－好き嫌いを表現する		
5	フィニッシュ ユニット3－夢中になっていることといやになっていることについて話す		
6	スタート ユニット4－重要性を表現する		
7	フィニッシュ ユニット4－あなたにとって重要なことを話し合う		
8	スタート ユニット5－適性を表現する		
9	フィニッシュ ユニット5－職業を評価しそれらがあなたに合っているかどうか話し合う		
10	スタート ユニット6－推せんをする		
11	フィニッシュ ユニット6－尋ねたことのある市を格付けし話し合う		
12	スタート ユニット7－懸念/心配事を表現する		
13	フィニッシュ ユニット7－心配していることについて明らかにし話し合う		
14	スタート ユニット8－仕事と健康のバランス		
15	フィニッシュ ユニット8－生活での満足について話す		
16	スタート ユニット9－いらいちを説明し表現する		
17	フィニッシュ ユニット9－あなたを夢中にさせるものについて話す		
18	スタート ユニット10－とりつかれることについて話す		
19	フィニッシュ ユニット10－あなたの執着をたしかめ、否定しそして話し合う		
20	スタート ユニット11－超自然的な信念/迷信		
21	フィニッシュ ユニット11－あなたの超自然的な信念を共有する		
22	スタート ユニット12－人間関係の問題		
23	フィニッシュ ユニット12－人間関係問題へのアドバイスをする		
24	ユニット13－困難について話す/欲求不満について話し合い勇気づける		
25	スタート ユニット14－良い経験、悪い経験について話す		
26	フィニッシュ ユニット14－あなたの良い経験、悪い経験を共有する		
27	スタート ユニット15－特別活動		
28	フィニッシュ ユニット15－あなたが好きな特別な活動を話し合う/招待することと招待への対応		
29	スタート ユニット16－尊敬と賞讃を表現する		
30	フィニッシュ ユニット16－あなたの尊敬するそして賞讃する人々について話す		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Impact Conversation 2 (Student Book with CD) (Peason)		

科目名	カンパセーションⅡ(1)(B)	英語科	2年通年
講師	Ben Wallace	実習	水曜5限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスは英語のスピーキング能力とリスニング能力に焦点を当てます。生徒は英語で様々な話題について話し、時々プレゼンテーションもします。		
到達目標	生徒は会話を続けるためには質問をし、そしてそれに適切な反応を示すことができるべきです。生徒はより広い話題についての英会話でもっと自信をもって自己表現できるべきです。		
授業計画			
1	スタート ユニット20 なぜ英語を習うの		
2	フィニッシュ ユニット20 英語を学ぶいい方法は何か		
3	スタート ユニット1 仕事場での差別について話す		
4	フィニッシュ ユニット1 どんなファッションがあなたに受け入れられるか		
5	スタート ユニット2 正直と友情について話す		
6	フィニッシュ ユニット2 友情において大きな問題は何か		
7	スタート ユニット3 技術中毒について話す		
8	フィニッシュ ユニット3 何をあなたは本当に好きか		
9	スタート ユニット4 性問題とソーシャルメディアについて話す		
10	フィニッシュ ユニット4 人生で成功するために何が大切か		
11	スタート ユニット5 社会問題とロマンスについて話す		
12	フィニッシュ ユニット5 デートについてあなたの意見は		
13	スタート ユニット6 愛と結婚について話す		
14	フィニッシュ ユニット6 カップルが愛を示すことができる方法は何か		
15	スタート ユニット7 家族と現代生活について話す		
16	フィニッシュ ユニット7 あなたの家族から何を学んだのか		
17	スタート ユニット8 技術とe-デートについて話す		
18	フィニッシュ ユニット8 関係で何が重要か		
19	スタート ユニット9 年齢差と家族について話す		
20	フィニッシュ ユニット9 家族や友人とコミュニケーションするいい方法は何か		
21	スタート ユニット10 とりつかれることについて話す		
22	フィニッシュ ユニット10 ミュージカルのファンは何をするか		
23	スタート ユニット11 マナーと社会問題について話す		
24	フィニッシュ ユニット11 何があなたを悩ますのか		
25	スタート ユニット12 不能と平等について話す		
26	フィニッシュ ユニット12 不能問題にどう感じるか		
27	スタート ユニット13 環境について話す		
28	フィニッシュ ユニット13 環境を助けるためにあなたは何かを変えるか		
29	スタート ユニット14 キャリアと家族について話す		
30	フィニッシュ ユニット14 人生で価値をおくのは何か		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Impact Issues 1(3/E) Student Book + Online Code(Pearson)		

科目名	カンパセーションⅡ(2) (A)	英語科	2年通年
講師	Herbert G. Aspevig	実習	火曜4限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このコースはレベルⅠで生徒が上達した基本的英会話スキルを基礎にしている。生徒は英語の語彙を広げ完了動詞や関係節のようなより複雑なグラマー形態をマスターすることに挑戦させられる。ペアーや小グループでのスピーキング練習は授業中そして宿題の両方でのより長いリーディングやライティングの勉強によって増すことになる。		
到達目標	英語のリスニングスキルを改善し日常会話のための英語を話すことに自信を得ることです。		
授業計画			
1	ようこそおかえり。おしゃべり、コース下見		
2	休暇について話す。(同意、不同意)		
3	同意、不同意の短い、すばやい返答の練習		
4	レジャー活動について述べるため形容詞を使って意見を述べる		
5	映画や音楽について自由なディスカッション		
6	現在完了、単純過去を用いわくわくする経験を話し合う		
7	比較級と最上級を使って場所を述べる		
8	地理と文化の用語。チーム活動		
9	should/ have to を使って健康について提案する		
10	日本と外国の習慣や祭りを述べる		
11	日本への訪問者にアドバイスをする		
12	海外で助けを求める		
13	ユニット1～6の総合復習、下調べテスト		
14	グループでスピーキングテストの練習		
15	スピーキングテスト		
16	復習テストと休暇体験を話し合う		
17	too much / too manyを使い不平を言う		
18	関係詞節を使い人々の好みを述べる		
19	関係詞節を用いる練習 さまざまなトピック		
20	過去進行形と単純過去を使い物語を話す		
21	事故や災難を述べる		
22	物語タイム。ナレーションの時制でグループ練習。		
23	将来への推測。可能性の助動詞。		
24	希望や夢を語り合う		
25	休暇についての話。物語形式の復習。		
26	過去の習慣、学校での日々の最良（最悪）の記憶		
27	健康で幸せな未来のためのライフスタイル選択について話し合う		
28	健康で幸せな未来のためのライフスタイル選択について話し合う		
29	試験への準備。スピーキングテストの練習。		
30	スピーキングテスト		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Smart Choice (3/E) Level 2 Student Book with Online Practice (Oxford University Press)		

科目名	カンパセーションⅡ(2)(B)	英語科	2年通年
講師	Williams, Jeremy	実習	火曜4限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスはリスニングとスピーキングスキルに焦点をあてます。生徒は特定のグラマーポイントを練習し、それらを生徒達がお互いにまた教師との短い会話の中で使います。		
到達目標	英語のリスニングスキルを改善し日常会話のための英語を話すことに自信を得ることです。		
授業計画			
1	ユニット1－導入と個人的質問		
2	スタート ユニット2－生活状況/同意と不同意		
3	フィニッシュ ユニット2－異なる住宅概要についての意見を話し合う		
4	スタート ユニット3－好き嫌いを表現する		
5	フィニッシュ ユニット3－夢中になっていることといやになっていることについて話す		
6	スタート ユニット4－重要性を表現する		
7	フィニッシュ ユニット4－あなたにとって重要なことを話し合う		
8	スタート ユニット5－適性を表現する		
9	フィニッシュ ユニット5－職業を評価しそれらがあなたに合っているかどうか話し合う		
10	スタート ユニット6－推せんをする		
11	フィニッシュ ユニット6－尋ねたことのある市を格付けし話し合う		
12	スタート ユニット7－懸念/心配事を表現する		
13	フィニッシュ ユニット7－心配していることについて明らかにし話し合う		
14	スタート ユニット8－仕事と健康のバランス		
15	フィニッシュ ユニット8－生活での満足について話す		
16	スタート ユニット9－いらだちを説明し表現する		
17	フィニッシュ ユニット9－あなたを夢中にさせるものについて話す		
18	スタート ユニット10－とりつかれることについて話す		
19	フィニッシュ ユニット10－あなたの執着をたしかめ、否定しそして話し合う		
20	スタート ユニット11－超自然的な信念/迷信		
21	フィニッシュ ユニット11－あなたの超自然的な信念を共有する		
22	スタート ユニット12－人間関係の問題		
23	フィニッシュ ユニット12－人間関係問題へのアドバイスをする		
24	ユニット13－困難について話す/欲求不満について話し合い勇気づける		
25	スタート ユニット14－良い経験、悪い経験について話す		
26	フィニッシュ ユニット14－あなたの良い経験、悪い経験を共有する		
27	スタート ユニット15－特別活動		
28	フィニッシュ ユニット15－あなたが好きな特別な活動を話し合う/招待することと招待への対応		
29	スタート ユニット16－尊敬と賞讃を表現する		
30	フィニッシュ ユニット16－あなたの尊敬するそして賞讃する人々について話す		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Impact Conversation 2 (Student Book with CD) (Pearson)		

科目名	TOEIC演習Ⅱ(C)		英語科	2年通年
講師	横田 秀昭		演習	木曜5限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスでは、TOEICで必要とされるボキャブラリー、イディオム、語法、文法、データ分析、文章把握、及びリスニング能力の向上をめざします。			
到達目標	TOEICで600点～800点を達成できるレベルまで英語能力を上げることを到達目標としています。			
授業計画				
1	Listening Strategy practice(写真) Reading(読解) Word Form Noun(名詞)			
2	Listening Part2. Question-Response(質問・応答) Reading Word Form Verbs(動詞)			
3	Listenin Test Strategy practice(テスト練習) Reading Word Form Adjectives(形容詞)			
4	Listening Activities(活動) Reading word Form Adverbs(副詞)			
5	Listening Time(時間) Reading Context : Nouns(名詞)			
6	Listening Location(場所) Reading Context : Adjectives(形容詞)			
7	Listening Reason(理由) Reading Context : Adverbs(副詞)			
8	Listening Language Strategy practice How(方法) Reading Context : conjunctions(接続詞)			
9	Listening Auxiliaries(助動詞) Reading Context : prepositions(前置詞)			
10	Listenin Conversations Occupations(職業) who Reading Strategy practice(練習)			
11	Listenin activities what Reading verb patterns present Tenses(現在時制)			
12	Listening Time when/How long/ How often Reading Past Tenses(過去時制)			
13	Listening Locations where Reading Future Tenses(未来時制)			
14	Listening Reasons why Readning Modal Auxiliaries(法助動詞)			
15	Listening Meaning in Context(文脈中での意味) Adjectives:Comparative and Superlative(比較、最上級)			
16	Lietening Test Strategies Reading Adverbs of frequency(頻度の副詞)			
17	Listening Strategy practice(練習) Reading Verbal Adjectives(動詞的形容詞)			
18	Listening Talks Advertisements(広告) Reading Context(文脈)			
19	Listening Weather(天候) Reading Main ideas and Details(主題と詳細)			
20	Listening News Reading Strategy Practice (練習)			
21	Listening Phone Messages Reading Strategy Practice (練習)			
22	Listening Special Announcements(特別発表) Reading Comprehension(読解)			
23	Listening Business Announcements (仕事上の発表) Readning Advertisement (広告)			
24	Listening Test Strategies (テスト戦略) Reading Form (書式)			
25	Listening Strategy Practice (戦略練習) Readning Letters, E-mails, Memos (手紙、メモ)			
26	Listening Comprehension Review (復習) Reading Tables, Indexes, Charts (示標、図表)			
27	Listening Comprehension Review (復習) Reading Instructions and Notices (指示、通知)			
28	Listening Comprehension Review (復習) Reading Text Message Chains and Online Discussion			
29	Listening Practice Test One Reading Strategy Practice (戦略練習)			
30	Listening Practice Test One Reading Strategy Practice (戦略練習)			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	LONGMAN PREPARATION SERIES FOR THE TOEIC TEST Intermediate(Pearson)			

科目名	仏語Ⅱ	英語科	2年通年
講師	SEBBAN, Mikael, Josué	演習	金曜4限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	フランス語の文法を会話の練習と絵のカードで楽しく学ぶ。		
到達目標	日常的な一日の内容を説明したり、話したりすることができるようになる。		
授業計画			
1	復習：レッスン1～5		
2	復習：レッスン1～5		
3	レッスン6：食事、近い過去、人称代名詞、数字（999.999）		
4	レッスン6：食事、近い過去、人称代名詞、数字（999.999）		
5	レッスン6：食事、近い過去、人称代名詞、数字（999.999）		
6	レッスン6：食事、近い過去、人称代名詞、数字（999.999）		
7	レッスン7：複合過去、過去分詞		
8	レッスン7：複合過去、過去分詞		
9	レッスン7：複合過去、過去分詞		
10	レッスン7：複合過去、過去分詞		
11	レッスン8：体の様子、代名動詞		
12	レッスン8：体の様子、代名動詞		
13	レッスン8：体の様子、代名動詞		
14	レッスン8：体の様子、代名動詞		
15	復習：レッスン6・7・8(1/2)		
16	レッスン8：後半		
17	レッスン8：後半		
18	レッスン8：後半		
19	レッスン8：後半		
20	レッスン9：買い物、半過去、洋服		
21	レッスン9：買い物、半過去、洋服		
22	レッスン9：買い物、半過去、洋服		
23	レッスン9：買い物、半過去、洋服		
24	複合過去と半過去		
25	レッスン10：旅、未来形		
26	レッスン10：旅、未来形		
27	レッスン10：旅、未来形		
28	復習：現在形、複合過去、近接未来、近い過去、半過去、未来形		
29	復習：現在形、複合過去、近接未来、近い過去、半過去、未来形		
30	復習：レッスン6～10		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期 成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Salut,tout facile!（やさしいサリュ改訂版）（駿河台出版社）		

科目名	中国語Ⅱ	英語科	2年通年
講師	庄山 好子	講義	金曜4限
実務経験のある教員等 による指導	日本での行政・民間の通訳及び翻訳の経験を活かして、日常で使う中国語からビジネス中国語まで幅広く指導できます。	2単位 38時間	全30回
科目概要	一年生で学んだ日常会話を更に深め、語彙を増やし、助詞や接続語などを、楽しく覚えられるように、分かりやすく解説をします。		
到達目標	中国語による、買い物やレストランの接客、観光案内ができるように目指します。		
授業計画			
1	第一課	あいさつについて	
2	第二課	自己紹介について	
3	練習問題		
4	第三課	買い物について	
5	第四課	換金について	
6	練習問題		
7	第五課	タクシー・バスに乗るについて	
8	第六課	電話をかけるについて	
9	練習問題		
10	第七課	食事をするについて	
11	第八課	道を尋ねるについて	
12	練習問題		
13	第九課	先生のお宅訪問について	
14	練習問題		
15	前期のまとめ		
16	前期復習		
17	第十課	病院に行くについて	
18	第十一課	旅行へ行くについて	
19	練習問題		
20	第十二課	ホテルに泊まるについて	
21	第十三課	トラブルについて	
22	練習問題		
23	第十四課	空港・機内にてについて	
24	第十五課	手紙や荷物を送るについて	
25	練習問題		
26	第十六課	友達を励ますについて	
27	練習問題		
28	第十七課	中国で旧正月を過ごすについて	
29	練習問題		
30	総合的なまとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	歌で覚える中国語(駿河台出版社)		

科目名		総合教養講座Ⅱ		英語科	2年通年
講師		父母 重喜		講義	木曜3限
実務経験のある教員等 による指導				2単位 38時間	全31回
科目概要		Ⅰ年次に続き、一般教養、SPI能力検査、適性検査等の問題演習をとおして、基礎教養や検査技能を磨き、就職試験に欠かせない総合的な教養の向上を図る。また、小論対策も行う。			
到達目標		ハローワークと連携し、全員の進路実現を目指すと同時に、社会人講座を実施し、幅広い素養を修得させる。			
授業計画					
1	問題演習	SPI ①	適性①	一般教養①②	
2	問題演習	SPI ②	適性②	一般教養③④	
3	問題演習	SPI ③	適性③	一般教養⑤⑥	
4	ハローワーク講話				
5	問題演習	SPI ④	適性④	一般教養⑦⑧	
6	問題演習	SPI ⑤	適性⑤	一般教養⑨⑩	
7	ハローワーク個別面談Ⅰ				
8	ハローワーク個別面談Ⅱ				
9	問題演習	SPI ⑥	適性⑥	一般教養⑪⑫	
10	問題演習	SPI ⑦	適性⑦	一般教養⑬⑭	
11	問題演習	SPI ⑧	適性⑧	一般教養⑮⑯	
12	問題演習	SPI ⑨	適性⑨	一般教養⑰⑱	
13	ハローワーク講話				
14	問題演習	SPI ⑩	適性⑩	一般教養⑲⑳	
15	問題演習	SPI ⑪	適性⑪	一般教養㉑㉒	
16	問題演習	SPI ①	適性①	一般教養①②	
17	問題演習	SPI ②	適性②	一般教養③④	
18	問題演習	SPI ③	適性③	一般教養⑤⑥	
19	社会人講座Ⅰ				
20	問題演習	SPI ④	適性④	一般教養⑦⑧	
21	問題演習	SPI ⑤	適性⑤	一般教養⑨⑩	
22	問題演習	SPI ⑥	適性⑥	一般教養⑪⑫	
23	社会人講座Ⅱ				
24	問題演習	SPI ⑦	適性⑦	一般教養⑬⑭	
25	問題演習	SPI ⑧	適性⑧	一般教養⑮⑯	
26	問題演習	SPI ⑨	適性⑨	一般教養⑰⑱	
27	社会人講座Ⅲ				
28	問題演習	SPI ⑩	適性⑩	一般教養⑲⑳	
29	社会人講座Ⅳ				
30	問題演習	SPI ⑪	適性⑪	一般教養㉑㉒	
31	問題演習	SPI ⑫	適性⑫	一般教養㉓㉔	
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名		プリント			

科目名	情報処理Ⅱ	英語科	2年前期
講師	恒松 宏美	実習	月曜3限
実務経験のある教員等 による指導	職業訓練校で社会人求職者を対象に主にWord、Excelの実技指導した経験を活かして、初心者から経験者まで受講者のレベルに合わせた指導と個別指導を徹底します。	1単位 19時間	全16回
科目概要	Word2016、Excel2016、PowerPoint2016、Windows10の基本操作を身に付けます。授業はテキストを使いながら、操作を中心に進めます。		
到達目標	Excelではブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、関数の使用など、目的に応じて数値が扱えるようになります。		
授業計画			
1	1-1ワークシートやブックの作成と管理		
2	1-2ワークシートやブック内を移動する		
3	1-3ワークシートやブックの書式を設定する		
4	1-4ワークシートやブックのオプションと表示をカスタマイズ		
5	1-5配布するためにワークシートやブックを設定する		
6	2-1セルやセル範囲にデータを挿入する		
7	2-2セルやセル範囲の書式を設定する		
8	2-3データをまとめる、整理する		
9	3-1テーブルを作成する、管理する		
10	3-2テーブルのスタイルを設定オプションを管理する		
11	3-3テーブルのレコードを抽出する、並べ替える		
12	4-1関数を使用してデータを集計する		
13	4-2関数を使用して条件付きの計算を実行する		
14	4-3関数を使用して書式を設定する、文字列を変更する		
15	模擬テスト		
16	模擬テスト		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験90%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	よくわかるマスターMicrosoft Excel 2016 対策テキスト& 問題集 (CD付) 一般試験対応(FOM出版)		

科目名	情報処理Ⅱ		英語科	2年前期
講師	恒松 宏美		実習	木曜4限
実務経験のある教員等 による指導	職業訓練校で社会人求職者を対象に主にWord、Excelの実技指導した経験を活かして、初心者から経験者まで受講者のレベルに合わせた指導と個別指導を徹底します。		1単位 19時間	全15回
科目概要	Word2016、Excel2016、PowerPoint2016、Windows10の基本操作を身に付けます。授業はテキストを使いながら、操作を中心に進めます。			
到達目標	Excelではブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、関数の使用など、目的に応じて数値が扱えるようになります。			
授業計画				
1	1-1ワークシートやブックの作成と管理			
2	1-2ワークシートやブック内を移動する			
3	1-3ワークシートやブックの書式を設定する			
4	1-4ワークシートやブックのオプションと表示をカスタマイズ			
5	1-5配布するためにワークシートやブックを設定する			
6	2-1セルやセル範囲にデータを挿入する			
7	2-2セルやセル範囲の書式を設定する			
8	2-3データをまとめる、整理する			
9	3-1テーブルを作成する、管理する			
10	3-2テーブルのスタイルを設定オプションを管理する			
11	3-3テーブルのレコードを抽出する、並べ替える			
12	4-1関数を使用してデータを集計する			
13	4-2関数を使用して条件付きの計算を実行する			
14	4-3関数を使用して書式を設定する、文字列を変更する			
15	模擬テスト			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験90%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	よくわかるマスターMicrosoft Excel 2016 対策テキスト& 問題集 (CD付) 一般試験対応(FOM出版)			

科目名	情報処理Ⅱ	英語科	2年前期
講師	恒松 宏美	実習	金曜3限
実務経験のある教員等 による指導	職業訓練校で社会人求職者を対象に主にWord、Excelの実技指導した経験を活かして、初心者から経験者まで受講者のレベルに合わせた指導と個別指導を徹底します。	1単位 19時間	全15回
科目概要	Word2016、Excel2016、PowerPoint2016、Windows10の基本操作を身に付けます。授業はテキストを使いながら、操作を中心に進めます。		
到達目標	Excelではブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、関数の使用など、目的に応じて数値が扱えるようになります。		
授業計画			
1	1-1ワークシートやブックの作成と管理		
2	1-2ワークシートやブック内を移動する		
3	1-3ワークシートやブックの書式を設定する		
4	1-4ワークシートやブックのオプションと表示をカスタマイズ		
5	1-5配布するためにワークシートやブックを設定する		
6	2-1セルやセル範囲にデータを挿入する		
7	2-2セルやセル範囲の書式を設定する		
8	2-3データをまとめる、整理する		
9	3-1テーブルを作成する、管理する		
10	3-2テーブルのスタイルを設定オプションを管理する		
11	3-3テーブルのレコードを抽出する、並べ替える		
12	4-1関数を使用してデータを集計する		
13	4-2関数を使用して条件付きの計算を実行する		
14	4-3関数を使用して書式を設定する、文字列を変更する		
15	模擬テスト		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験90%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名	よくわかるマスターMicrosoft Excel 2016 対策テキスト& 問題集（CD付）一般試験対応(FOM 出版)		

科目名	TOEIC対策Ⅰ		英語科	1・2年通年
講師	石川 貴美子		講義	水曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導	通訳ガイドをした実体験を生かし、使える英語を授業を通して指導していきます。		4単位 76時間	全60回
科目概要	TOEICは、大きくListening とReadingに分かれますが、各パートにより問題形式に特徴があります。全パートの対策と同時に、英語力向上のための語彙力と文法力の増強を図っていきます。			
到達目標	TOEICの問題は、実用的な英語なので、使える英語の習得を目指します。就職にも有利なので、スコアは500点から600点取れる力が身に付きます。			
授業計画				
1	Toeic 授業の進め方 各パートの紹介 動詞の時制（1）			
2	Unit 1 Listening Reading			
3	Idioms and vocabulary Challenge 1			
4	Unit 2 Listening Reading 動詞と時制（2）			
5	Idioms and vocabulary Challenge 2・			
6	Unit 3 Listening Reading 動詞と時制（3）			
7	Idioms and vocabulary Challenge 3			
8	Unit 4 Listening Reading			
9	仮定法 説明			
10	Idioms and vocabulary Challenge 4			
11	Unit 5 Listening Reading			
12	Idioms and vocabulary Challenge 5			
13	Unit 6 Listening Reading 準動詞（1）			
14	Idioms and vocabulary Challenge 6 準動詞（2）			
15	Unit 7 Listening Reading 準動詞（3）			
16	Idioms and vocabulary Challenge 7			
17	Unit 8 Listening Reading 準動詞（4）			
18	中間テスト			
19	Unit 9 Listening Reading 形容詞・副詞			
20	Unit 10 Listening Reading 不定代名詞			
21	Unit 11 Listening Reading			
22	関係詞			
23	Unit 12 Listening Reading			
24	Toeic 模擬テスト（1）解説			
25	Toeic模擬テスト（2）解説			
26	試験前 復習 ①			
27	試験前 復習 ②			
28	試験前 復習 ③			
29	後期授業1回目 Unit 1 Home appliances			
30	Idioms and vocabulary Challenge 8			
31	Unit 2 Recreation			
32	Idioms and vocabulary Challenge 9			
33	Unit 3 Restaurants			
34	Idioms and vocabulary Challenge 10			
35	Unit 4 Supermarket Shopping			
36	Idioms and vocabulary Challenge 11			
37	Unit 5 Housing			
38	Idioms and vocabulary Challenge 12			

39	Unit 6 Business
40	Idioms and vocabulary Challenge 13
41	Unit 7 Bank & Post office
42	Idioms and vocabulary Challenge 14
43	Unit 8 Job Hunting
44	英語リスニング表現①
45	Unit 9 Health
46	英語リスニング表現②
47	Unit 10 Tourism: Travel by Land
48	英語リスニング表現③
49	Unit 11 Tourism: Travel by Air
50	英語リーディング表現①
51	Unit 12 Tourism: Hotels
52	英語リーディング表現②
53	中間テスト①
54	英語リーディング表現③
55	Toeic 模擬テスト（１）解説
56	Toeic 模擬テスト（２）解説
57	中間テスト②
58	試験前 復習 ①
59	試験前 復習 ②
60	試験前 復習 ③
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D
教科書名	Welcome to the TOEIC L&R Test - New Edition-(朝日出版) ANAMAZING APPROACH TO THE TOEIC L&R TEST(成美堂) Shorter Course in TOEIC Test Idioms and Vocabulary(南雲堂)

科目名		TOEIC対策Ⅱ		英語科	1・2年通年
講師		三牧 史奈		講義	水曜6限
実務経験のある教員等 による指導				2単位 38時間	全30回
科目概要		本講座は、TOEIC試験700点から800点のスコア獲得を目指す学生のための対策授業である。			
到達目標		TOEIC試験におけるスコアが最低でも700点を超えるようになること。及び、基礎的知識技能のさらなる向上と定着。			
授業計画					
1	第一章 旅行				
2	第一章 旅行				
3	第二章 健康				
4	第二章 健康				
5	第三章 娯楽				
6	第三章 娯楽				
7	第四章 居住				
8	第四章 居住				
9	第五章 自然環境				
10	第五章 自然環境				
11	復習テスト1				
12	復習テスト1 解説				
13	第六章 職業				
14	第六章 職業				
15	第七章 広告・宣伝				
16	第七章 広告・宣伝				
17	第八章 コミュニケーション				
18	第八章 コミュニケーション				
19	第九章 悩み・問題解決				
20	第九章 悩み・問題解決				
21	第十章 発明・技術				
22	第十章 発明・技術				
23	復習テスト2				
24	復習テスト2 解説				
25	文法要点 第一章 第二章				
26	文法要点 第三章 第四章				
27	文法要点 第五章 第六章				
28	文法要点 第七章 第八章				
29	文法要点 第九章 第十章				
30	復習				
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D			
教科書名		TOEICOR Test: On Target <Book 2> (南雲堂)			

科目名	TOEFL対策	英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy	演習	金曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	TOEFL受験のために生徒に準備させること。このテキストは全ての4セクション（リーディング、リスニング、スピーキング、ライティング）のための例を示し説明します。		
到達目標	TOEFLをパスするための経験と自信を得ることです。		
授業計画			
1	導入の概要 リーディング		
2	導入の概要 リスニング		
3	導入の概要 スピーキング		
4	導入の概要 ライティング		
5	読む力 文脈から単語を理解する		
6	読む力 指示対象を認識する		
7	リスニング力 要旨を理解する		
8	リスニング力 詳細を理解する		
9	スピーキング力 自由選択の反応を計画するためメモを使う		
10	スピーキング力 自由選択の反応練習		
11	スピーキング力 二つの選択反応を計画するためメモを使う		
12	スピーキング力 二つの選択反応練習		
13	ライティング力 エッセイの内容を解説する		
14	ライティング力 書く前に計画する：概説		
15	ライティング力 独立した課題練習応答		
16	ライティング力 独立した課題練習応答		
17	リーディング力 パラフレーズを認識する		
18	リーディング力 パッセージに文を入れ込む		
19	リスニング力 機能を理解する		
20	リスニング力 話してのスタンスを理解する		
21	スピーキング力 質問5 聞く時要点をメモする		
22	スピーキング力 質問5 応答の計画と実行にメモを用いる		
23	スピーキング力 質問6 聞く時に要点をメモする		
24	スピーキング力 質問6 応答の計画と実行にメモを用いる		
25	ライティング力 統一された裏付けパラグラフを書く		
26	ライティング力 裏付けパラグラフを結びつける		
27	ライティング力 独立した課題練習応答		
28	ライティング力 独立した課題練習応答		
29	復習		
30	復習		
31	リーディング力 事実情報を見つける		
32	リーディング力 否定的事実を見分ける		
33	リスニング力 構成を理解する		
34	リスニング力 関係を理解する 推論と結論を引き出す		
35	スピーキング力 質問3 読む時要点をメモする		
36	スピーキング力 質問3 聞く時要点をメモする		
37	スピーキング力 質問4 読む時要点をメモする		

38	スピーキング力	質問4 聞く時要点をメモする
39	ライティング力	統合した課題 読む時要点をメモする
40	ライティング力	統合した課題 聞く時要点をメモする
41	ライティング力	メモを使って逐一の応答を計画する
42	ライティング力	プランを使って逐一の応答を書く
43	リーディング力	述べられた事実から推論する
44	リーディング力	修辞的目的の質問を推論する
45	リスニング力	練習問題
46	リスニング力	練習問題
47	スピーキング力	質問3 応答を計画するためメモを使う
48	スピーキング力	質問3 応答するため計画を使う
49	スピーキング力	質問4 応答を計画するためメモを使う
50	スピーキング力	質問4 応答するため計画を使う
51	ライティング力	統合課題 応答を書くため代わりの方法を使う
52	ライティング力	話題文と結論を書く
53	ライティング力	文構造の復習
54	ライティング力	福種文法
55	リーディング	練習テスト
56	リスニング	練習テスト
57	スピーキング	練習テスト
58	ライティング	練習テスト
59	復習	
60	復習	
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名		Longman Preparation Course for the TOEFL Test : iBT Student Book with MYLab (Pearson)

科目名	英検 2 級対策 I (A)	英語科	1・2年通年
講師	横田 秀昭	演習	月曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	このクラスでは、英検 2 級合格に必要なボキャブラリー、イディオム、文法、語法、長文理解、英作文にリスニングを加え、全分野の総合的英語能力の養成をめざします。		
到達目標	英検 2 級合格に必要なレベルまで幅広い分野で英語力の底上げをはかります。		
授業計画			
1	ボキャブラリー、リスニング		
2	ボキャブラリー、リスニング		
3	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
4	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
5	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
6	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
7	E メール問題、ボキャブラリー、リスニング		
8	E メール問題、ボキャブラリー、リスニング		
9	英作文、ボキャブラリー、リスニング		
10	英作文、ボキャブラリー、リスニング		
11	ボキャブラリー、英作文、リスニング		
12	ボキャブラリー、英作文、リスニング		
13	E メール問題、空所適語選択、リスニング		
14	空所適語選択、リスニング		
15	長文読解、リスニング		
16	長文読解、リスニング		
17	長文読解、空所適語選択、リスニング		
18	長文読解、空所適語選択、リスニング		
19	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
20	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
21	長文読解、リスニング		
22	長文読解、リスニング		
23	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
24	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
25	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
26	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
27	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
28	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
29	ボキャブラリー、E メール問題、長文読解		
30	ボキャブラリー、空所適語選択、長文読解		
31	ボキャブラリー、リスニング		
32	ボキャブラリー、リスニング		
33	ボキャブラリー、英作文、E メール問題、長文読解		
34	ボキャブラリー、英作文、E メール問題、長文読解		
35	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
36	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
37	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
38	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
39	長文読解、リスニング		

40	長文読解、リスニング
41	英作文、ボキャブラリー、リスニング
42	英作文、ボキャブラリー、リスニング
43	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング
44	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング
45	空所適語選択、Eメール問題
46	空所適語選択、Eメール問題
47	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング
48	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング
49	英作文、リスニング
50	英作文、リスニング
51	長文読解、リスニング
52	長文読解、リスニング
53	空所適語選択、ボキャブラリー、リスニング
54	空所適語選択、ボキャブラリー、リスニング
55	英作文、長文読解
56	Eメール問題、リスニング
57	長文読解、ボキャブラリー
58	長文読解、リスニング
59	空所適語選択、ボキャブラリー
60	長文読解、リスニング
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	プリント

科目名	英検 2 級対策 I (B)	英語科	1・2年通年
講師	米納 康志	演習	月曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	このクラスでは、英検 2 級合格に必要なボキャブラリー、イディオム、文法、長文読解、英作文にリスニングを加え、総合的な英語力の養成をめざします。		
到達目標	「読み」「書き」「聞き」「話す」の全分野で英検 2 級合格レベルに到達することを目標とします。		
授業計画			
1	ボキャブラリー、空所適語選択		
2	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
3	長文読解		
4	英作文		
5	ボキャブラリー、空所適語選択		
6	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
7	長文読解		
8	英作文		
9	ボキャブラリー、空所適語選択		
10	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
11	長文読解		
12	英作文		
13	ボキャブラリー、空所適語選択		
14	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
15	長文読解		
16	英作文		
17	ボキャブラリー、空所適語選択		
18	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
19	長文読解		
20	英作文		
21	ボキャブラリー、空所適語選択		
22	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
23	長文読解		
24	英作文		
25	ボキャブラリー、空所適語選択		
26	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
27	長文読解		
28	英作文		
29	ボキャブラリー、空所適語選択		
30	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
31	長文読解		
32	英作文		
33	ボキャブラリー、空所適語選択		
34	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
35	長文読解		
36	英作文		
37	ボキャブラリー、空所適語選択		
38	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
39	長文読解		

40	英作文
41	ボキャブラリー、空所適語選択
42	空所適語選択、Eメール問題、リスニング
43	長文読解
44	英作文
45	ボキャブラリー、空所適語選択
46	空所適語選択、Eメール問題、リスニング
47	長文読解
48	英作文
49	ボキャブラリー、空所適語選択
50	空所適語選択、Eメール問題、リスニング
51	長文読解
52	英作文
53	ボキャブラリー、空所適語選択
54	空所適語選択、Eメール問題、リスニング
55	長文読解
56	英作文
57	ボキャブラリー、空所適語選択
58	空所適語選択、Eメール問題、リスニング
59	長文読解
60	英作文
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	Hello World'19 英検 2 級問題集

科目名	英検準 1 級対策 I	英語科	1・2年通年
講師	杉野 弘徳	講義	月曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	実用英語技能検定試験準 1 級を目指し、1次試験（筆記・リスニング）対策を主に指導しますが、1 次試験合格者には 2 次試験（面接）対策を実施します。		
到達目標	英検既出・予想問題を出题傾向に即して徹底学習し、合格に必要な「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の 4 領域の英語力を伸ばし、英検準1級に合格する力が身に付きます。		
授業計画			
1	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
2	〃		
3	〃		
4	〃		
5	〃		
6	〃		
7	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第 1 回単語テスト		
8	〃		
9	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
10	〃		
11	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
12	〃		
13	〃		
14	〃		
15	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第2回単語テスト		
16	〃		
17	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
18	〃		
19	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
20	〃		
21	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
22	〃		
23	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第3回単語テスト		
24	〃		
25	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
26	〃		
27	〃		
28	〃		
29	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
30	〃		
31	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第4回単語テスト		
32	〃		
33	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
34	〃		
35	〃		
36	〃		
37	〃		
38	〃		
39	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第5回単語テスト		

40	〃
41	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)
42	〃
43	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
44	〃
45	〃
46	〃
47	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第6回単語テスト
48	〃
49	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)
50	〃
51	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
52	〃
53	〃
54	〃
55	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第7回単語テスト
56	〃
57	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
58	〃
59	〃
60	〃
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	・英検準1級予想問題ドリル(旺文社)・英検準1級リスニング問題(旺文社) ・英検準1級英検でる順パス単(旺文社)

科目名	Discussion I		英語科	1・2年通年
講師	Ben Wallace		実習	水曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導			4単位 76時間	全60回
科目概要	このクラスは生徒の討論と会話のスキルに焦点をあてます。生徒は英語で様々な話題について話し、彼らの考えや意見を述べます。			
到達目標	生徒は英語で意見を述べる時、自信を持つことができるべきですし、様々な話題について中級レベルの会話をするために必要な言語やボキャブラリーを使うことができるべきです。			
授業計画				
1	スタート ユニット1 第一印象について話す			
2	スタート ユニット1 第一印象について話す			
3	フィニッシュ ユニット1 他者の中に何を捜すのか			
4	フィニッシュ ユニット1 他者の中に何を捜すのか			
5	スタート ユニット2 交通問題について話す			
6	スタート ユニット2 交通問題について話す			
7	フィニッシュ ユニット2 あなたはどれぐらい未熟なのか			
8	フィニッシュ ユニット2 あなたはどれぐらい未熟なのか			
9	スタート ユニット3 地方の言葉を学ぶことについて話す			
10	スタート ユニット3 地方の言葉を学ぶことについて話す			
11	フィニッシュ ユニット3 どうしたら国際的になれるのか			
12	フィニッシュ ユニット3 どうしたら国際的になれるのか			
13	スタート ユニット4 子育てと成功について話す			
14	スタート ユニット4 子育てと成功について話す			
15	フィニッシュ ユニット4 利己的な親 それとも愛する親			
16	フィニッシュ ユニット4 利己的な親 それとも愛する親			
17	スタート ユニット5 ずっと独身であることについて話す			
18	スタート ユニット5 ずっと独身であることについて話す			
19	フィニッシュ ユニット5 独身のままだ結婚するか			
20	フィニッシュ ユニット5 独身のままだ結婚するか			
21	スタート ユニット6 友人を助けることについて話す			
22	スタート ユニット6 友人を助けることについて話す			
23	フィニッシュ ユニット6 友人に対して何をするか			
24	フィニッシュ ユニット6 友人に対して何をするか			
25	スタート ユニット7 減食について話す			
26	スタート ユニット7 減食について話す			
27	フィニッシュ ユニット7 あなたの好きな食べ物は何か			
28	フィニッシュ ユニット7 あなたの好きな食べ物は何か			
29	スタート ユニット8 サイバー上でのいじめについて話す			
30	スタート ユニット8 サイバー上でのいじめについて話す			
31	フィニッシュ ユニット8 サイバー上でのいじめにつどう反応すべきか			
32	フィニッシュ ユニット8 サイバー上でのいじめにつどう反応すべきか			
33	スタート ユニット9 老いた親の面倒を見ることについて話す			
34	スタート ユニット9 老いた親の面倒を見ることについて話す			
35	フィニッシュ ユニット9 老いた親は子供と共に引っ越すべきか			
36	フィニッシュ ユニット9 老いた親は子供と共に引っ越すべきか			
37	スタート ユニット10 大学教育について話す			
38	スタート ユニット10 大学教育について話す			
39	フィニッシュ ユニット10 なぜ大学へ行くのか			

40	フィニッシュ ユニット10 なぜ大学へ行くのか
41	スタート ユニット11 国際関係について話す
42	スタート ユニット11 国際関係について話す
43	フィニッシュ ユニット11 大きな人生の決断
44	フィニッシュ ユニット11 大きな人生の決断
45	スタート ユニット12 私たちの惑星の未来について話す
46	スタート ユニット12 私たちの惑星の未来について話す
47	フィニッシュ ユニット12 惑星（地球）を救うために何ができるか
48	フィニッシュ ユニット12 惑星（地球）を救うために何ができるか
49	スタート ユニット13 うわさについて話す
50	スタート ユニット13 うわさについて話す
51	フィニッシュ ユニット13 最良の友 何がOKか
52	フィニッシュ ユニット13 最良の友 何がOKか
53	スタート ユニット14 政府の支配について話す
54	スタート ユニット14 政府の支配について話す
55	フィニッシュ ユニット14 だれが支配権を持つべきか
56	フィニッシュ ユニット14 だれが支配権を持つべきか
57	スタート ユニット15 共生について話す
58	スタート ユニット15 共生について話す
59	フィニッシュ ユニット15 カップルは結婚前に同棲すべきか
60	フィニッシュ ユニット15 カップルは結婚前に同棲すべきか
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	Impact Issues 2(3rd Edition) Student Book with Online Code(Pearson)

科目名	Discussion II	英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy	実習	水曜7限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスは学生に英語でのグループディスカッションを導入します。このテキストは異なる話題を紹介し、生徒に意見を言うことを求め、なぜそのような意見をもつのか理由を求めます。		
到達目標	リスニング理解力を改善すること。英語で意見を述べ、ディベートをし、他の人と意見の不一致があることに苦を感じないようにすることです。		
授業計画			
1	ユニット1－第1印象：関係、外見、男女平等		
2	ユニット2－大きいそれとも小さい、ライフスタイル、文化		
3	自由ディスカッション		
4	ユニット3－良い言語学習者：ライフスタイル、文化、言語学習		
5	ユニット4－前進する：教育・家族関係・文化		
6	自由ディスカッション		
7	ユニット5－一生未婚：関係・文化・ライフスタイル		
8	ユニット6－友人は何の為に 友情、関係		
9	自由ディスカッション		
10	ユニット7－昼食には何をたべる ライフスタイル・食べ物の選択・環境		
11	ユニット8－あなたのオンラインでの過去：技術、プライバシー		
12	自由ディスカッション		
13	ユニット9－父の面倒を見る：家族、老化、都市生活		
14	ユニット10－私の学生生活：教育、ライフスタイル、将来計画		
15	自由ディスカッション		
16	ユニット11－国際関係：関係、文化		
17	湯に t t の 1 2－別な未来を創造する：環境問題、タイムトラベル、世界問題		
18	自由ディスカッション		
19	ユニット13－ベンとマイク：うわさ、ライフスタイル、関係、友情		
20	ユニット14－政府の支配：政府、社会問題、家族		
21	自由ディスカッション		
22	ユニット15－アニーに聞く：関係、家族、文化		
23	ユニット16－なぜあなたは幸せなの 幸せ、ライフスタイル		
24	自由ディスカッション		
25	ユニット17－誰が彼らを助けるか 移住、社会問題		
26	ユニット18－正しいものを見つける：関係、ロマンス、文化		
27	自由ディスカッション		
28	ユニット19－成功への服装：職場、教育、スタイル		
29	ユニット20－母の物語：犯罪、罰、思いやり		
30	自由ディスカッション		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Impact Issues 2 (3rd Edition)Student Book with Online Code (Pearson)		

科目名	Media English	英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy	演習	木曜6限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスは生徒のリスニング理解や翻訳スキルを改善する助けとなるための実際のニュースの切り抜きや他のメディアを用います。		
到達目標	英語のニュースや他のメディアを開き翻訳する経験をすることです。		
授業計画			
1	スタート ユニット1 冒険活動		
2	ユニット1 ディスカッション		
3	スタート ユニット2 たのしい祭り		
4	ユニット2 ディスカッション		
5	スタート ユニット3 いいね！		
6	ユニット3 ディスカッション		
7	スタート ユニット4 大きなスクリーン		
8	ユニット4 ディスカッション		
9	スタート ユニット5 今とその時		
10	ユニット5 ディスカッション		
11	スタート ユニット6 都市の外		
12	ユニット6 ディスカッション		
13	スタート ユニット7 海外旅行		
14	ユニット7 ディスカッション		
15	復習		
16	スタート ユニット8 エコツーリズム		
17	ユニット8 ディスカッション		
18	スタート ユニット9 市場		
19	ユニット9 ディスカッション		
20	スタート ユニット10 ゴミ		
21	ユニット10 ディスカッション		
22	スタート ユニット11 消える種		
23	ユニット11 ディスカッション		
24	スタート ユニット12 緑の生活		
25	ユニット12 ディスカッション		
26	スタート ユニット13 海外に住む		
27	ユニット13 ディスカッション		
28	スタート ユニット14 より古く 更に古く		
29	ユニット14 ディスカッション		
30	復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Global Connections (Cengage Learning)		

科目名	保健体育		英語科	1・2年通年
講師	麦島 幸喜		実技・講義	木曜6限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要	健康の考え方、健康を保持・増進するためには何が必要か。生活習慣病とは？脳はどのような働きをするのか？応急処置の理解。運動技能にはどのような違いがあるのか、技能を高めるためには、どのような工夫が必要か。スポーツの楽しみ方を学ぶ。			
到達目標	応急処置ができるようになる 運動技能・技術を高め、スポーツを楽しめるようになる チームで勝敗を競い、集団行動の中から、まとめ役となれるようなリーダーを目指す			
授業計画				
1	(実技)体力測定（前期）			
2	(講義)現代社会の健康	①健康の考え方と課題		
3	(講義)現代社会の健康	②健康水準と病気の傾向		
4	(実技)運動やスポーツの学習	①体幹（バランスボール、マット運動 等）		
5	(実技)運動やスポーツの学習	②体幹（バランスボール、マット運動 等）		
6	(実技)運動やスポーツの学習	③球技（卓球、ポートボール、ドッジボール 等）		
7	(講義)健康の増進と病気の予防	①生活習慣病とはどのような病気か		
8	(講義)健康の増進と病気の予防	②食事と健康		
9	(講義)健康の増進と病気の予防	③運動と健康		
10	(講義)健康の増進と病気の予防	④休養と睡眠		
11	(講義)健康の増進と病気の予防	⑤禁煙と飲食と健康		
12	(講義)健康の増進と病気の予防	⑥薬物乱用とその予防		
13	(実技)健康やスポーツの学習	④球技（卓球、ポートボール、ドッジボール 等）		
14	(実技)健康とスポーツの学習	⑤球技（卓球、ポートボール、ドッジボール 等）		
15	(実技)健康とスポーツの学習	⑥球技（卓球、ポートボール、ドッジボール 等）		
16	(実技)体力測定（後期）			
17	(実技)運動とスポーツの学習	⑦体幹（バランスボール、縄跳び 等）		
18	(実技)運動とスポーツの学習	⑧体幹（バランスボール、縄跳び 等）		
19	(実技)運動とスポーツの学習	⑨リズム体操		
20	(講義)精神の健康	①脳と神経の動き		
21	(講義)精神の健康	②欲求不満と適応機能		
22	(講義)精神と健康	③心身相関とストレス		
23	(講義)応急手当	①応急手当の理解		
24	(講義)応急手当	②心肺蘇生の実践		
25	(講義)応急手当	③日常的な応急手当		
26	(実技)運動やスポーツの学習	⑩球技（卓球、ポートボール、ドッジボール 等）		
27	(実技)運動やスポーツの学習	⑪球技（卓球、ポートボール、ドッジボール 等）		
28	(実技)運動やスポーツの学習	⑫球技（卓球、ポートボール、ドッジボール 等）		
29	(実技)運動やスポーツの学習	⑬持久力（シャトルラン 等）		
30	(実技)スポーツテスト			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期 成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	プリント等 保健指導 お助けパワーポイントブック（少年写真新聞社） 現代高等保健体育（大修館）			

科目名	韓国語Ⅱ	英語科	2年通年
講師	田 峻哲	講義	水曜2限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	連音や発音の変化を覚えると同時に用言の活用を学習します。肯定と否定表現、丁寧と尊敬表現、漢数詞と固有数詞、「ハムニダ体」と「ヘヨ体」、過去表現等を学習します。		
到達目標	連音と発音変化に慣れてきれいな発音で話せるようになることを目指します。 丁寧表現と数字表現、過去表現を使って短文の会話と作文ができることを目指します。		
授業計画			
1	発音と助詞の復讐		
2	用言の活用の復讐		
3	第18課「今日は何をしますか」		
4	助詞「を」・「へ」・「で」		
5	「ハムニダ体」の肯定と否定		
6	第18課の練習A・B・C		
7	第19課「土曜日は何をなさいますか」		
8	曜日と「ㄴ」添加		
9	用言の尊敬表現と尊敬語		
10	「ㄹ」脱落と助詞「人」		
11	第19課の練習A・B・C		
12	第20課「今日は何月何日ですか」		
13	漢数詞と年月日		
14	時間関係の言葉と手段の助詞「で」		
15	第20課の練習A・B・C		
16	第21課「何時に起きますか」		
17	固有数詞と時間		
18	助詞「から」と「まで」		
19	用言の前置否定		
20	第21課の練習A・B・C		
21	第22課「どこに行かれますか」		
22	用言の活用「ヘヨ体」の作り方		
23	目的表現「しに」		
24	用言の不規則活用「ㄷ」		
25	第22課の練習A・B・C		
26	第23課「昨日は私の誕生日でした」		
27	用言の活用「過去形」		
28	用言の羅列表現		
29	作文「先週一週間の出来事」		
30	第23課の練習A・B・C		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	文型中心CD付テキスト「韓国語初級」李昌圭著(白帝社)		

科目名	基礎韓国語Ⅱ	英語科	2年通年
講師	田 峻哲	講義	火曜3限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	用言の連体形と不規則活用をはじめ、意志表現と願望表現、条件表現と逆説表現、可能表現と推量表現、婉曲表現と引用表現等の様々な表現を学習します。		
到達目標	用言の連体表現と不規則活用が応用できることを目指します。 意志～引用表現等を使い様々な場面での会話と作文ができることを目指します。		
授業計画			
1	第1課「サッカーが好きですか」		
2	代名詞と助詞の縮約形と不可能「できない」表現		
3	練習問題（聞き取り・書き取り・翻訳作文）		
4	第2課「明日は何をなさいますか」		
5	意志・願望・勧誘表現		
6	練習問題（聞き取り・書き取り・翻訳作文）		
7	第3課「郵便局に行く」		
8	用言の連体形		
9	練習問題（聞き取り・書き取り・翻訳作文）		
10	第4課「喫茶店で」		
11	「으」不規則活用と条件表現		
12	練習問題（聞き取り・書き取り・翻訳作文）		
13	第5課「韓国料理屋で」		
14	「ㅁ」不規則活用と逆説表現		
15	練習問題（聞き取り・書き取り・翻訳作文）		
16	第6課「道を尋ねる」		
17	「ㄷ」不規則活用と義務表現		
18	練習問題（聞き取り・書き取り・翻訳作文）		
19	第7課「地下鉄の駅で」		
20	「ㄹ」脱落と可能表現		
21	練習問題（聞き取り・書き取り・翻訳作文）		
22	第8課「タクシーに乗る」		
23	推量表現と依頼表現		
24	練習問題（聞き取り・書き取り・翻訳作文）		
25	第9課「約束をする」		
26	経験表現と動詞動作表現		
27	練習問題（聞き取り・書き取り・翻訳作文）		
28	第10課「天気」		
29	感嘆表現と引用表現		
30	練習問題（聞き取り・書き取り・翻訳作文）		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	文型中心CD付テキスト「韓国語中級」李昌圭著(白帝社)		

科目名	英検 2 級対策 II (B)	英語科	1・2年通年
講師	杉野 弘徳	講義	金曜 6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	実用英語技能検定試験 2 級を目指し、1次試験（筆記・リスニング）対策を主に指導しますが、1次試験合格者には 2 次試験（面接）対策を実施します。		
到達目標	英検既出・予想問題を出題傾向に即して徹底学習し、合格に必要な「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の 4 領域の英語力を伸ばし、英検2級に合格する力が身に付きます。		
授業計画			
1	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
2	〃		
3	〃		
4	〃		
5	〃		
6	〃		
7	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第1回単語テスト		
8	〃		
9	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
10	〃		
11	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
12	〃		
13	〃		
14	〃		
15	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第2回単語テスト		
16	〃		
17	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
18	〃		
19	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
20	〃		
21	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
22	〃		
23	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第3回単語テスト		
24	〃		
25	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
26	〃		
27	〃		
28	〃		
29	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)		
30	〃		
31	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第4回単語テスト		
32	〃		
33	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
34	〃		
35	〃		
36	〃		
37	〃		
38	〃		
39	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第5回単語テスト		

40	〃
41	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング(HW)
42	〃
43	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
44	〃
45	〃
46	〃
47	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第6回単語テスト
48	〃
49	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング(HW)
50	〃
51	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
52	〃
53	〃
54	〃
55	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第7回単語テスト
56	〃
57	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
58	〃
59	〃
60	〃
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	・英検2級予想問題ドリル(旺文社)・英検2級リスニング問題120(旺文社) ・英検2級英検でる順パス単(旺文社)

科目名	英検 2 級対策 II (A)	英語科	1・2年通年
講師	米納 康志	演習	金曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	このクラスでは英検 2 級合格に必要なボキャブラリー、イディオム、空所適語選択、長文読解を中心に合格可能なレベルの英語力を養成します。		
到達目標	英検 2 級に合格できる英語力の中でボキャブラリー、イディオム、文意把握力のレベルを英検 2 級合格レベルまで上げることを到達目標とします。		
授業計画			
1	ボキャブラリー、イディオム		
2	ボキャブラリー、イディオム		
3	ボキャブラリー、イディオム		
4	ボキャブラリー、イディオム		
5	ボキャブラリー、イディオム		
6	ボキャブラリー、イディオム、語法		
7	ボキャブラリー、イディオム		
8	ボキャブラリー、イディオム、語法		
9	ボキャブラリー、イディオム、語法		
10	ボキャブラリー、イディオム、文法		
11	ボキャブラリー、イディオム、文法		
12	ボキャブラリー、イディオム、文法		
13	ボキャブラリー、イディオム		
14	ボキャブラリー、イディオム		
15	ボキャブラリー、イディオム		
16	ボキャブラリー、イディオム		
17	ボキャブラリー、イディオム		
18	ボキャブラリー、イディオム		
19	ボキャブラリー、イディオム		
20	ボキャブラリー、イディオム		
21	ボキャブラリー、イディオム		
22	ボキャブラリー、イディオム		
23	ボキャブラリー、イディオム		
24	ボキャブラリー、イディオム		
25	ボキャブラリー、イディオム		
26	ボキャブラリー、イディオム		
27	ボキャブラリー、イディオム		
28	ボキャブラリー、イディオム		
29	ボキャブラリー、イディオム		
30	ボキャブラリー、イディオム		
31	ボキャブラリー、イディオム		
32	ボキャブラリー、イディオム		
33	ボキャブラリー、イディオム		
34	ボキャブラリー、イディオム		
35	ボキャブラリー、イディオム		
36	ボキャブラリー、イディオム		
37	ボキャブラリー、イディオム、文法		
38	ボキャブラリー、イディオム、文法		
39	ボキャブラリー、イディオム、文法		

40	ボキャブラリー、イディオム、文法
41	ボキャブラリー、イディオム、文法
42	ボキャブラリー、イディオム、文法
43	ボキャブラリー、イディオム
44	ボキャブラリー、イディオム
45	ボキャブラリー、イディオム、文法
46	ボキャブラリー、イディオム、文法
47	ボキャブラリー、イディオム
48	ボキャブラリー、イディオム、文法
49	ボキャブラリー、イディオム
50	ボキャブラリー、イディオム、文法
51	空所適語選択、Eメール問題
52	長文読解
53	長文読解、空所適語選択
54	Eメール問題、長文読解
55	空所適語選択
56	Eメール問題、長文読解
57	長文読解
58	長文読解
59	空所適語選択
60	空所適語選択
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	プリント

科目名	英検準 1 級対策Ⅱ	英語科	1・2年通年
講師	横田 秀昭	演習	金曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	このクラスでは英検準 1 級合格に求められるボキャブラリー、長文読解、英文法、語法、文脈把握、英作文及びリスニング能力を養成します。		
到達目標	英検準 1 級合格レベルのボキャブラリー、文法力、英作文及びリスニング能力を獲得することを到達目標とします。		
授業計画			
1	ボキャブラリー、空所適語選択		
2	空所適語選択、リスニング		
3	長文読解		
4	英作文、リスニング		
5	ボキャブラリー、空所適語選択		
6	空所適語選択、リスニング		
7	長文読解		
8	英作文、リスニング		
9	ボキャブラリー、空所適語選択		
10	空所適語選択、リスニング		
11	長文読解		
12	長文読解、リスニング		
13	ボキャブラリー、空所適語選択		
14	空所適語選択、リスニング		
15	長文読解		
16	長文読解、リスニング		
17	英作文		
18	ボキャブラリー、空所適語選択		
19	空所適語選択、リスニング		
20	長文読解		
21	長文読解		
22	ボキャブラリー、空所適語選択		
23	空所適語選択、リスニング		
24	英作文		
25	長文読解		
26	長文読解、リスニング		
27	ボキャブラリー、空所適語選択		
28	空所適語選択、リスニング		
29	長文読解		
30	長文読解、リスニング		
31	ボキャブラリー、空所適語選択		
32	空所適語選択、リスニング		
33	長文読解		
34	英作文、リスニング		
35	ボキャブラリー、空所適語選択		
36	空所適語選択、リスニング		
37	長文読解		
38	英作文、リスニング		
39	ボキャブラリー、空所適語選択		

40	空所適語選択、リスニング
41	長文読解
42	長文読解
43	ポキャブラリー、空所適語選択
44	空所適語選択、リスニング
45	長文読解
46	英作文
47	ポキャブラリー、空所適語選択
48	空所適語選択、リスニング
49	長文読解
50	長文読解、ポキャブラリー
51	英作文
52	リスニング、ポキャブラリー
53	空所適語選択
54	長文読解
55	長文読解
56	ポキャブラリー、リスニング
57	空所適語選択
58	長文読解
59	ポキャブラリー
60	ポキャブラリー
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	プリント

科目名	韓国語会話	英語科	1・2年通年
講師	趙 英海	講義	水曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	「聞く、話す、読む、書く」の順番で学習が出来るよう構成する 「話してみましょう」		
到達目標	・ 学生たちの意志疎通能力を伸長させる事を目標とする。 ・ 実際の生活で使用可能な表現が出来るようにする。 ・ 基本語彙に親しみやすいようにする。		
授業計画			
1	韓国語について		
2	基本挨拶		
3	基本母音・子音・複合母音・パッチム		
4	発音の変化		
5	簡単な挨拶、自己紹介		
6	職業について学ぶ		
7	場所を尋ねる		
8	家族の呼び名		
9	建物・場所探し		
10	否定表現、非格式体表現		
11	命令表現、方向指示語		
12	好きなものについて尋ねる		
13	趣味活動など尋ねる		
14	丁寧に答える		
15	数字を学ぶ		
16	ショッピングでの会話		
17	料理、飲み物、食堂での注文		
18	日付、過去の表現について話す		
19	漢数詞で数える助数詞		
20	時間について話す		
21	食べ物提案、意見を聞く、メニュー決める		
22	韓国の食べ物について学ぶ		
23	食事礼儀を学ぶ		
24	韓国市場での経験について話す		
25	買い物について話す		
26	身体名称について		
27	インターネットの韓国語		
28	韓国語の中の外来語		
29	単語検索について学ぶ（韓日・日韓辞書）		
30	週末の計画について		
31	電話・メール・住所録作成		
32	電話で要件を話す		
33	チラシを見て注文の仕方		
34	韓国料理体験		
35	韓国のお正月・お盆		
36	韓国チマチョゴリ体験		
37	手紙の書き方		
38	貰いたいお土産について話す		
39	写真を見て人物について話す		

40	伝統文化について話す
41	教室にて守られる約束について
42	世界の気候について話す
43	気候と自然について
44	旅行計画について
45	行きたい旅行先について話す
46	薬局で薬を買う方法
47	病院での語彙と表現
48	公共場所での守るべきこと
49	好きなこと、嫌いなことを表現する
50	紹介（友達や学校紹介など）
51	絵を見て推測した状況について話す
52	郵便局での状況について話す
53	道を尋ねる
54	バス・タクシー・地下鉄の利用
55	将来の夢について話す
56	自分の理想像について話す
57	結婚について話す
58	韓国の結婚式について話す
59	韓国の歌を学ぶ
60	韓国K-POPについて
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	基礎から学ぶ韓国語講座初級（国書刊行会） 基礎から学ぶ韓国語講座中級（国書刊行会）

科目名	大学編入実践英語	英語科	1・2年通年
講師	松岡 ゆり子	演習	火曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	このクラスでは、英語総合問題（英文読解、和訳、英訳、英作文、文法、語法等）をバランス良く取り扱い、英語の全体的レベルアップをはかります。		
到達目標	大学編入可能なレベルまで英語の総合能力を高めることを到達目標とします。		
授業計画			
1	英文読解総合問題		
2	和訳		
3	英作文		
4	文法、語法		
5	英文読解総合問題		
6	和訳		
7	英作文		
8	文法、語法		
9	英文読解総合問題		
10	和訳		
11	英作文		
12	文法、語法		
13	英文読解総合問題		
14	和訳		
15	英作文		
16	文法、語法		
17	英文読解総合問題		
18	和訳		
19	英作文		
20	文法、語法		
21	英文読解総合問題		
22	和訳		
23	英作文		
24	文法、語法		
25	英文読解総合問題		
26	和訳		
27	英作文		
28	文法、語法		
29	英文読解総合問題		
30	和訳		
31	英作文		
32	文法、語法		
33	英文読解総合問題		
34	和訳		
35	英作文		
36	文法、語法		
37	英文読解総合問題		
38	和訳		
39	英作文		

40	文法、語法
41	英文読解総合問題
42	和訳
43	英作文
44	文法、語法
45	英文読解総合問題
46	和訳
47	英作文
48	文法、語法
49	英文読解総合問題
50	和訳
51	英作文
52	文法、語法
53	英文読解総合問題
54	和訳
55	英作文
56	文法、語法
57	英文読解総合問題
58	和訳
59	英作文
60	文法、語法
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	プリント

科目名	大学編入論述英語	英語科	1・2年通年
講師	島内 直英	演習	木曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	このクラスでは大学編入試験で求められる論述英語問題への対処法を具体的問題を通して理解し、身につけるよう指導します。		
到達目標	大学編入試験において合格できるレベルの論述力をつけることを到達目標とします。		
授業計画			
1	論述問題の形式について		
2	論述問題の具体的対処法について 解読のテクニック		
3	論述問題への具体的取り組み		
4	論述問題演習と解答解説		
5	論述問題演習と解答解説		
6	論述問題演習と解答解説		
7	論述問題演習と解答解説		
8	論述問題演習と解答解説		
9	論述問題演習と解答解説		
10	論述問題演習と解答解説		
11	論述問題演習と解答解説		
12	論述問題演習と解答解説		
13	論述問題演習と解答解説		
14	論述問題演習と解答解説		
15	論述問題演習と解答解説		
16	論述問題演習と解答解説		
17	論述問題演習と解答解説		
18	論述問題演習と解答解説		
19	論述問題演習と解答解説		
20	論述問題演習と解答解説		
21	論述問題演習と解答解説		
22	論述問題演習と解答解説		
23	論述問題演習と解答解説		
24	論述問題演習と解答解説		
25	論述問題演習と解答解説		
26	論述問題演習と解答解説		
27	論述問題演習と解答解説		
28	論述問題演習と解答解説		
29	論述問題演習と解答解説		
30	論述問題演習と解答解説		
31	論述問題演習と解答解説		
32	論述問題演習と解答解説		
33	論述問題演習と解答解説		
34	論述問題演習と解答解説		
35	論述問題演習と解答解説		
36	論述問題演習と解答解説		
37	論述問題演習と解答解説		
38	論述問題演習と解答解説		
39	論述問題演習と解答解説		

40	論述問題演習と解答解説
41	論述問題演習と解答解説
42	論述問題演習と解答解説
43	論述問題演習と解答解説
44	論述問題演習と解答解説
45	論述問題演習と解答解説
46	論述問題演習と解答解説
47	論述問題演習と解答解説
48	論述問題演習と解答解説
49	論述問題演習と解答解説
50	論述問題演習と解答解説
51	論述問題演習と解答解説
52	論述問題演習と解答解説
53	論述問題演習と解答解説
54	論述問題演習と解答解説
55	論述問題演習と解答解説
56	論述問題演習と解答解説
57	論述問題演習と解答解説
58	論述問題演習と解答解説
59	論述問題演習と解答解説
60	論述問題演習と解答解説
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	プリント

科目名		Short Stories	英語科	1・2年通年
講師		Williams, Jeremy	実習	火曜6限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要		組み合わせ文学と創造的ライティングのクラスです。生徒は物語や詩などを自分で書くだけでなく英語の物語をグループで翻訳します。		
到達目標		読解や翻訳のスキルを改善すること。直喩、隠喩や記述言語について学ぶことです。		
授業計画				
1	コース導入/スタート 「金色の窓」 ローラ・ E.リチャード			
2	フィニッシュ「金色の窓」			
3	ライティングで色を使う			
4	スタート「チャールズ」 シャーリー・ジャクソン			
5	「チャールズ」継続			
6	フィニッシュ「チャールズ」			
7	ボキャブラリーを変える為に類似語辞典を使う			
8	スタート「雷の音」 レイ・ブラッドベリー			
9	「雷の音」継続			
10	フィニッシュ「雷の音」			
11	夏の詩			
12	夏の英語俳句を書く			
13	スタート「この金魚に何を望む」 エトガー・ケレット			
14	「この金魚に何を望む」継続			
15	フィニッシュ「この金魚に何を望む」			
16	スタート「暴露させる心臓」 エドガ・アラン・ポー			
17	「暴露させる心臓」継続			
18	フィニッシュ「暴露させる心臓」			
19	物語のムードを設定する			
20	スタート「雨の中の猫」 アネスト・ヘミングウェイ			
21	フィニッシュ「雨の中の猫」			
22	リディアデイビスの「外出」の簡潔さについて話し合う			
23	スタート「マギーの贈り物」 オー・ヘンリー			
24	「マギーの贈り物」継続			
25	フィニッシュ「マギーの贈り物」			
26	クリスマスの創造的作品			
27	新年/冬の英語俳句			
28	スタート「機械の音」 ロナルド・ダール			
29	「機械の音」継続			
30	フィニッシュ「機械の音」			
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名		プリント		

科目名	Short Stories		英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy		実習	火曜7限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要	組み合わせ文学と創造的ライティングのクラスです。生徒は物語や詩などを自分で書くだけでなく英語の物語をグループで翻訳します。			
到達目標	読解や翻訳のスキルを改善すること。直喩、隠喩や記述言語について学ぶことです。			
授業計画				
1	コース導入/スタート 「金色の窓」 ローラ・ E.リチャード			
2	フィニッシュ「金色の窓」			
3	ライティングで色を使う			
4	スタート「チャールズ」 シャーリー・ジャクソン			
5	「チャールズ」継続			
6	フィニッシュ「チャールズ」			
7	ボキャブラリーを変える為に類似語辞典を使う			
8	スタート「雷の音」 レイ・ブラッドベリー			
9	「雷の音」継続			
10	フィニッシュ「雷の音」			
11	夏の詩			
12	夏の英語俳句を書く			
13	スタート「この金魚に何を望む」 エトガー・ケレット			
14	「この金魚に何を望む」継続			
15	フィニッシュ「この金魚に何を望む」			
16	スタート「暴露させる心臓」 エドガ・アラン・ポー			
17	「暴露させる心臓」継続			
18	フィニッシュ「暴露させる心臓」			
19	物語のムードを設定する			
20	スタート「雨の中の猫」 アネスト・ヘミングウェイ			
21	フィニッシュ「雨の中の猫」			
22	リディアデイビスの「外出」の簡潔さについて話し合う			
23	スタート「マギーの贈り物」 オー・ヘンリー			
24	「マギーの贈り物」継続			
25	フィニッシュ「マギーの贈り物」			
26	クリスマスの創造的作品			
27	新年/冬の英語俳句			
28	スタート「機械の音」 ロナルド・ダール			
29	「機械の音」継続			
30	フィニッシュ「機械の音」			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期 成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	プリント			

科目名	旅行業実務Ⅰ	英語科	1・2年前期
講師	藤井 美和子	講義	火曜6・7限
実務経験のある教員等による指導	旅行業務取扱管理者としての知識をもとに、国家試験対策指導をします。	2単位 38時間	全30回
科目概要	海外旅行に必要な出入国手続き、時差の知識、ホテルや鉄道の知識及び観光地理の学習をします。海外実務は総合旅行業務取扱管理者試験の科目の一つになっています。		
到達目標	国家資格である「旅行業務取扱管理者」の試験につながる科目の習得を目指します。また地理検定受験などを通し旅行、ホテル、航空業界などで活躍のできる人材になれるようなスキルを身に付けます。		
授業計画			
1	出入国実務 査証 出入国手続き		
2	観光地理 アジア		
3	出入国実務 査証 出入国手続き		
4	観光地理 アジア		
5	ホテル 飲食 クルーズ		
6	観光地理 アジア		
7	鉄道の知識 時差の計算		
8	観光地理 アジア		
9	時差の計算 航空時刻表OAG		
10	観光地理 中近東		
11	航空時刻表OAG		
12	観光地理 北欧4カ国		
13	旅券法		
14	観光地理 ヨーロッパ		
15	旅券法		
16	観光地理 ヨーロッパ		
17	入管法 検疫法		
18	観光地理 ヨーロッパ		
19	動植物検疫		
20	観光地理 ヨーロッパ		
21	外為法 外国貿易法		
22	観光地理 ヨーロッパ		
23	通関手続きに関する法令		
24	観光地理 ヨーロッパ		
25	出入国実務のまとめ		
26	観光地理 ヨーロッパ		
27	観光地理 北米 南米		
28	観光地理 北米 南米		
29	観光地理 アフリカ		
30	観光地理 オセアニア		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	旅行業務取扱管理者試験テキスト 4 海外旅行実務 1 観光地理 (大原出版) 旅行業務取扱管理者試験トレーニング問題集 4 海外旅行実務 1 観光地理(大原出版) 海外観光資源 (JTB)		

科目名	旅行業実務Ⅱ		英語科	1・2年前期
講師	松岡 ゆり子		講義	木曜6・7限
実務経験のある教員等による指導	旅行業と教師の経験を活かし、実務的な内容を含みながら分かりやすい授業を目指します。検定試験に合格するよう指導します。		2単位 38時間	全30回
科目概要	試験科目の中の「国際航空運賃」「観光地理」について学習し、演習問題とその解説を丁寧に行い、生徒自身が自分の力で問題を解けるよう繰り返し行い、試験に備えます。			
到達目標	・旅行業界で活躍できる「総合旅行業務取扱管理者」試験への合格を目指します。 ・世界を舞台に活躍できる人になることを目指します。			
授業計画				
1	6限① IATAと国際航空運賃 理解度チェック1			
2	7限① 温泉、山・渓谷・高原			
3	6限② クラスと運賃の種類・種別、運賃の適用			
4	7限② 島・半島、海岸・岬、湖・川・滝・鍾乳洞、神社・城跡、主な観光地			
5	6限③ 小児運賃～航空券の購入(発券)期限 理解度チェック2			
6	7限③ 北海道			
7	6限④ 出発地国通貨建て運賃～アドオン運賃			
8	7限④ 東北			
9	6限⑤ 付加運賃・税金・諸料金、航空券の記載内容(eチケットお客様控え) 理解度チェック3			
10	7限⑤ 関東			
11	6限⑥ 運賃計算上の各地点			
12	7限⑥ 中部(伊豆・山梨含む)			
13	6限⑦ 通し運賃～経路(経由)と旅程の制限			
14	7限⑦ 関西			
15	6限⑧ 旅行形態、運賃計算結果の表示 理解度チェック4			
16	7限⑧ 中国・四国			
17	6限⑨ マイレージ計算と運賃計算			
18	7限⑨ 九州・沖縄			
19	6限⑩ 運賃計算例			
20	7限⑩ 北海道2回目(復習)			
21	6限⑪ HIPチェック			
22	7限⑪ 東北2回目(復習)			
23	6限⑫ みなし計算、TPM控除マイル			
24	7限⑫ 関東2回目(復習)			
25	6限⑬ 特定経路 理解度チェック5			
26	7限⑬ 中部2回目(復習)			
27	6限⑭ キャリア運賃の適用規則			
28	7限⑭ 関西・中国2回目(復習)			
29	6限⑮ キャリア運賃の適用例～主な都市コードと航空会社コード			
30	7限⑮ 四国・九州・沖縄2回目(復習)			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	旅行業務取扱管理者試験テキスト 4 海外旅行実務 1 観光地理 (大原出版) 旅行業務取扱管理者試験トレーニング問題集 4 海外旅行実務 1 観光地理(大原出版) 国内旅行地理ベーシック300+α (JTB)			

科目名	Basic Grammer		英語科	1・2年通年
講師	三牧 史奈		講義	火曜6限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要	講座では、基礎的英文法、または基礎的語彙の理解と定着を目指す。更にそれらの知識を活用、応用しながら、理解を目指す学習から「読む」、「書く」ための技能を身に付ける学習へと発展させることが本講座の目標となる。			
到達目標	高等学校で学習する基礎的英語力を確実に定着させ、日常生活に関連した身近な話題について英語で述べられたものを正確に理解し、また自由に表現する力を身に付ける。学生に課される日々の予習と定期的な単語テストの実施は、英語の知識の定着をより促進させる。			
授業計画				
1	第一章 My name is Tanaka Kaito. Nice to meet you. 「初めまして。私は〇〇〇です。」（自己紹介）			
2	第一章 My name is Tanaka Kaito. Nice to meet you. 「初めまして。私は〇〇〇です。」（自己紹介）			
3	第二章 How did you get interested in Japan? 「〇〇〇に興味があります」（興味・関心）			
4	第二章 How did you get interested in Japan? 「〇〇〇に興味があります」（興味・関心）			
5	第三章 I'm planning to go to Nagano this summer. 「私は〇〇〇する予定です。」（旅行）			
6	第三章 I'm planning to go to Nagano this summer. 「私は〇〇〇する予定です。」（旅行）			
7	第四章 Have you ever seen a live soccer game? 「あなたは今まで〇〇〇したことがありますか？」（スポーツ）			
8	第四章 Have you ever seen a live soccer game? 「あなたは今まで〇〇〇したことがありますか？」（スポーツ）			
9	第1回単語テスト(Useful Words & Phrases [1]~[14])			
10	第五章 Can you help me with this plate? 「〇〇〇してくれませんか？」（食事）			
11	第五章 Can you help me with this plate? 「〇〇〇してくれませんか？」（食事）			
12	第六章 The Sapporo Lilac Festival will be hold next week. 「〇〇〇でしょう。」（観光）			
13	第六章 The Sapporo Lilac Festival will be hold next week. 「〇〇〇でしょう。」（観光）			
14	第2回単語テスト(Useful Words & Phrases [15]~[28])			
15	第七章 Thank you for coming to my birthday party. 「〇〇〇してくれてありがとう」（交際）			
16	第七章 Thank you for coming to my birthday party. 「〇〇〇してくれてありがとう」（交際）			
17	第八章 How about going to a movie this afternoon? 「〇〇〇してはどうですか？」（娯楽）			
18	第八章 How about going to a movie this afternoon? 「〇〇〇してはどうですか？」（娯楽）			
19	第九章 Rules are for everyone's comfort and safety. 「〇〇〇するべきです。」（ルール）			
20	第九章 Rules are for everyone's comfort and safety. 「〇〇〇するべきです。」（ルール）			
21	第十章 A must-have item for those who run shops. 「関係詞」（文化）			
22	第十章 A must-have item for those who run shops. 「関係詞」（文化）			
23	第十一章 I believe everything has a positive side. 「分詞」（社会問題）			
24	第十一章 I believe everything has a positive side. 「分詞」（社会問題）			
25	第十二章 I wish my father were more understanding. 「仮定法」（悩み事）			
26	第十二章 I wish my father were more understanding. 「仮定法」（悩み事）			
27	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)			
28	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)			
29	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)			
30	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	Vision Quest English Expression I Advanced （啓林館）			

科目名	Basic Grammer		英語科	1・2年通年
講師	三牧 史奈		講義	火曜7限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要	講座では、基礎的英文法、または基礎的語彙の理解と定着を目指す。更にそれらの知識を活用、応用しながら、理解を目指す学習から「読む」、「書く」ための技能を身に付ける学習へと発展させることが本講座の目標となる。			
到達目標	高等学校で学習する基礎的英語力を確実に定着させ、日常生活に関連した身近な話題について英語で述べられたものを正確に理解し、また自由に表現する力を身に付ける。学生に課される日々の予習と定期的な単語テストの実施は、英語の知識の定着をより促進させる。			
授業計画				
1	第一章 My name is Tanaka Kaito. Nice to meet you. 「初めまして。私は〇〇〇です。」（自己紹介）			
2	第一章 My name is Tanaka Kaito. Nice to meet you. 「初めまして。私は〇〇〇です。」（自己紹介）			
3	第二章 How did you get interested in Japan? 「〇〇〇に興味があります」（興味・関心）			
4	第二章 How did you get interested in Japan? 「〇〇〇に興味があります」（興味・関心）			
5	第三章 I'm planning to go to Nagano this summer. 「私は〇〇〇する予定です。」（旅行）			
6	第三章 I'm planning to go to Nagano this summer. 「私は〇〇〇する予定です。」（旅行）			
7	第四章 Have you ever seen a live soccer game? 「あなたは今まで〇〇〇したことがありますか？」（スポーツ）			
8	第四章 Have you ever seen a live soccer game? 「あなたは今まで〇〇〇したことがありますか？」（スポーツ）			
9	第1回単語テスト(Useful Words & Phrases [1]~[14])			
10	第五章 Can you help me with this plate? 「〇〇〇してくれませんか？」（食事）			
11	第五章 Can you help me with this plate? 「〇〇〇してくれませんか？」（食事）			
12	第六章 The Sapporo Lilac Festival will be hold next week. 「〇〇〇でしょう。」（観光）			
13	第六章 The Sapporo Lilac Festival will be hold next week. 「〇〇〇でしょう。」（観光）			
14	第2回単語テスト(Useful Words & Phrases [15]~[28])			
15	第七章 Thank you for coming to my birthday party. 「〇〇〇してくれてありがとう」（交際）			
16	第七章 Thank you for coming to my birthday party. 「〇〇〇してくれてありがとう」（交際）			
17	第八章 How about going to a movie this afternoon? 「〇〇〇してはどうですか？」（娯楽）			
18	第八章 How about going to a movie this afternoon? 「〇〇〇してはどうですか？」（娯楽）			
19	第九章 Rules are for everyone's comfort and safety. 「〇〇〇するべきです。」（ルール）			
20	第九章 Rules are for everyone's comfort and safety. 「〇〇〇するべきです。」（ルール）			
21	第十章 A must-have item for those who run shops. 「関係詞」（文化）			
22	第十章 A must-have item for those who run shops. 「関係詞」（文化）			
23	第十一章 I believe everything has a positive side. 「分詞」（社会問題）			
24	第十一章 I believe everything has a positive side. 「分詞」（社会問題）			
25	第十二章 I wish my father were more understanding. 「仮定法」（悩み事）			
26	第十二章 I wish my father were more understanding. 「仮定法」（悩み事）			
27	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)			
28	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)			
29	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)			
30	Review(これまでの学習内容に関連の深い発展的な問題を含む副教材を使用することも予定)			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	Vision Quest English Expression I Advanced （啓林館）			

科目名	TOEIC演習II (A)		英語科	2年通年
講師	三牧 史奈		講義	月曜 5 限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要	本講座では、TOEICテストでのスコアを伸ばすことを目標とした指導に重点が置かれる。			
到達目標	学生はTOEIC試験のための実践的な訓練を積み重ねることができる。教科書が提示する語彙や文法事項に関するプラスアルファの知識にも注意を喚起することで、TOEICテスト対策をより総合的な英語学習へと飛躍させることができる。			
授業計画				
1	Unit 1 Eating Out――文法：動詞 (1)			
2	Unit 1 Eating Out――文法：動詞 (1)			
3	Unit 2 Travel――文法：動詞(2)			
4	Unit 2 Travel――文法：動詞(2)			
5	Unit 3 Amusement――文法：品詞			
6	Unit 3 Amusement――文法：品詞			
7	Unit 4 Meetings――文法：分詞			
8	Unit 4 Meetings――文法：分詞			
9	Unit 5 Personnel――文法：不定詞と動名詞(1)			
10	Unit 5 Personnel――文法：不定詞と動名詞(1)			
11	Unit 6 Shopping――文法：不定詞と動名詞(2)			
12	Unit 6 Shopping――文法：不定詞と動名詞(2)			
13	Unit 7 Advertisement――文法：仮定法			
14	Unit 7 Advertisement――文法：仮定法			
15	Unit 8 Daily Life――文法：受動態			
16	Unit 8 Daily Life――文法：受動態			
17	Unit 9 Office Work――文法：代名詞			
18	Unit 9 Office Work――文法：代名詞			
19	Unit 10 Business――文法：数量詞			
20	Unit 10 Business――文法：数量詞			
21	Unit 11 Traffic――文法：接続詞			
22	Unit 11 Traffic――文法：接続詞			
23	Unit 12 Finance and Banking――文法：前置詞			
24	Unit 12 Finance and Banking――文法：前置詞			
25	Unit 13 Media――文法：語彙			
26	Unit 13 Media――文法：語彙			
27	Unit 14 Health and Welfare――総合問題			
28	Unit 14 Health and Welfare――総合問題			
29	実践問題（2回程度に分けてTOEICの練習問題を取り扱う予定）			
30	実践問題（2回程度に分けてTOEICの練習問題を取り扱う予定）			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D			
教科書名	Step -up Skills for the TOEIC Listening and Reading Test:Level 3-Advanced-（朝日出版）			

科目名	ニューズイングリッシュII		英語科	2年通年
講師	三牧 史奈		講義	水曜4限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要	本講座では、日本のみならず世界における時事問題について述べた英語のニュースを聞き、正確に理解できる力を養うことが目標となる。			
到達目標	学生は英語ニュースを聞きまたはニュースの原稿を読みながら読解力を養うことも求められる。日本語翻訳の活動を取り入れることで理解の向上を高めることができる。時事英語の理解力の向上は発展的英語量及び今日のグローバル社会で求められる知識の獲得にも繋がる。			
授業計画				
1	第一回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 1 国内政治	
2	第二回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 1 国内政治	
3	第三回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 2 経済・ビジネス（1）	
4	第四回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 2 経済・ビジネス（1）	
5	第五回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 3 経済・ビジネス（2）	
6	第六回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 3 経済・ビジネス（2）	
7	第七回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 4 外交・国際会議	
8	第八回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 4 外交・国際会議	
9	第九回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 5 軍事	
10	第十回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 5 軍事	
11	第十一回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 6 海外政治情勢	
12	第一二回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 6 海外政治情勢	
13	第一三回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 7 文化・政治	
14	第一四回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 7 文化・政治	
15	第一五回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 8 犯罪・事件	
16	第一六回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 8 犯罪・事件	
17	第一七回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 9 裁判・法令	
18	第一八回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 9 裁判・法令	
19	第一九回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 10 地球環境	
20	第二十回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 10 地球環境	
21	第二十一回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 11 気象・災害	
22	第二十二回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 11 気象・災害	
23	第二十三回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 12 人口・労働問題	
24	第二十四回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 12 人口・労働問題	
25	第二十五回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 13 テクノロジー	
26	第二十六回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 13 テクノロジー	
27	第二十七回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 14 スポーツ（1）	
28	第二十八回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 14 スポーツ（1）	
29	第二十九回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 15 スポーツ（2）	
30	第三十回	英語のニュース記事聴解・読解・解説・教科書問題演習	Chapter 15 スポーツ（2）	
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	English for Mass Communication-2019Edition-（朝日出版）			

科目名		総合英語	英語科	2年通年
講師		杉野 弘徳	講義	木曜2限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全31回
科目概要		国際人として、語学力のみならず世の中の情勢を理解し、意見をもって行動できる人間を目指す授業内容です。		
到達目標		国内外の社会問題を身近に感じ、問題点や解決方法について考える力を養い、語彙、読解、聴解の系統だった練習問題で、総合力が身に付きます。		
授業計画				
1	ユニット1 賢い電話と依存症の利用者			
2	ユニット1 賢い電話と依存症の利用者			
3	ユニット2 動物のいる生活			
4	ユニット2 動物のいる生活			
5	ユニット3 日本の教育はどこへ行く？			
6	ユニット3 日本の教育はどこへ行く？			
7	ユニット4 未来が飢えている			
8	ユニット4 未来が飢えている			
9	ユニット5 押し売りお断り！			
10	ユニット5 押し売りお断り！			
11	ユニット6 賃金の効果的な払い方			
12	ユニット6 賃金の効果的な払い方			
13	ユニット7 働くママを応援！			
14	ユニット7 働くママを応援！			
15	ユニット8 心豊かな生活			
16	ユニット8 心豊かな生活			
17	ユニット9 広まるボランティア活動と深まる疑念			
18	ユニット9 広まるボランティア活動と深まる疑念			
19	ユニット10 ご長寿万歳！			
20	ユニット10 ご長寿万歳！			
21	ユニット11 生物の多様性が人類を救う			
22	ユニット11 生物の多様性が人類を救う			
23	ユニット12 コウノトリに優しいまちづくり			
24	ユニット12 コウノトリに優しいまちづくり			
25	ユニット13 再生可能エネルギーの時代			
26	ユニット13 再生可能エネルギーの時代			
27	ユニット14 持続可能な社会の乗り物			
28	ユニット14 持続可能な社会の乗り物			
29	ユニット15 あなたは自然にいくら払いますか			
30	ユニット15 あなたは自然にいくら払いますか			
31	ユニット16 環境に優しいビジネス			
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名		What's Going On in the World？（成美堂）		

科目名	ビジュアルイングリッシュ	英語科	2年通年
講師	三牧 史奈	講義	金曜 5 限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	本講座では、映像資料を取り入れることにより、学生がコミュニケーションな英語運用能力を身に付けることを目標とする。		
到達目標	映像資料により英語のネイティブスピーカーの話す生の英語に触れることができる。DVDを繰り返し再生することで実際のコミュニケーションで用いる英語音声の特徴を深く理解することができる。スクリプトを用いて復習することで英語表現・知識への理解が深まる。		
授業計画			
1	第1回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part1)		
2	第2回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part1)		
3	第3回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part1)		
4	第4回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part1)		
5	第5回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part1)		
6	第6回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part1)		
7	第7回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part1)		
8	第8回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part2)		
9	第9回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part2)		
10	第10回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part2)		
11	第11回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part2)		
12	第12回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part2)		
13	第13回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part2)		
14	第14回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part2)		
15	第15回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part3)		
16	第16回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part3)		
17	第17回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part3)		
18	第18回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part3)		
19	第19回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part3)		
20	第20回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part3)		
21	第21回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part3)		
22	第22回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part4)		
23	第23回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part4)		
24	第24回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part4)		
25	第25回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part4)		
26	第26回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part4)		
27	第27回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part4)		
28	第28回 DVD視聴・解説・ディスカッション・復習 (Part4)		
29	第29回 復習・感想意見交換		
30	第30回 復習・感想意見交換		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名	Obama in Prague: Speech in Nuclear Disarmament――核廃絶への道 (南雲堂)		

科目名	コミュニケーション英語		英語科	2年通年
講師	Williams, Jeremy		演習	水曜3限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要	このテキストは長めのリスニング部と批判的思考の問いがついていて、現在の出来事についての広い範囲の話題を提供します。それぞれのユニットは話題を結びつける TED Talkで完結する。			
到達目標	生徒は日本や海外の大学で彼らの助けとなる批判的思考やディスカッションスキルと共にリスニングの改善をすることです。			
授業計画				
1	スタート ユニット1 秘密の願い 社会学			
2	ユニット1 リスニング活動			
3	ユニット1 TEDトーク “50万人の秘密”			
4	スタート ユニット2 変化する気候、変化する心ー環境主義			
5	ユニット2 リスニング活動			
6	ユニット2 TEDトーク“北極をどう泳いだか”			
7	復習（ユニット1と2）			
8	スタート ユニット3ー予想外の発見ー技術			
9	ユニット3 リスニング活動			
10	ユニット3 TEDトーク“幸せな地図”			
11	スタート ユニット4 スタイルのビジネス デザインと革新			
12	ユニット4 リスニング活動			
13	ユニット4 TEDトーク“買い物を忘れなさい。すぐにあなたは新しい服をダウンロードする”			
14	復習（ユニット3と4）			
15	現在の出来事 討論			
16	スタート ユニット5 自然による工作 工学とロボット工学			
17	ユニット5 リスニング活動			
18	ユニット5 TEDトーク“なぜ私は米粒サイズのロボットをつくるのか”			
19	スタート ユニット6 手を貸すービジネスと博愛			
20	ユニット6 リスニング活動			
21	ユニット6 TEDトーク“ちがうように寄付すべきか”			
22	復習（ユニット5と6）			
23	スタート ユニット7ーより少ないのがより多いー心理学			
24	ユニット7 リスニング活動			
25	ユニット7 TEDトーク“より少ないスタッフでより多くの幸福”			
26	スタート ユニット8 ジャングルのおきて 野生生物保護と革新			
27	ユニット8 リスニング活動			
28	ユニット8 TEDトーク“保護についてドローンの視点”			
29	復習（ユニット7と8）			
30	現在の出来事 討論			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	21st Century Communication2:Listening,Speaking and Critical Thinking(Cengage Learning)			

科目名	Practical Basic II		英語科	2年通年
講師	三牧 史奈		講義	火曜2限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要	英語の翻訳のための知識技能の向上を図る。読む、書く及び英語と日本語の表現の違いや思考法の違いについても触れる。			
達成目標	初級から英語検定準2級程度の基礎的な英語能力（読む、書く）の向上。及び、英語と日本語の間にある表現や認識、思考の違いにも光を当て、学生が英語を学ぶことを通してより異文化への認識を高められるように図る。			
授業計画				
1	第一回 この英文が正しく読めますか？翻訳力テスト			
2	第二回 この英文が正しく読めますか？翻訳力テスト解説・復習			
3	第三回 こまめな辞書引きは基礎の基礎			
4	第四回 彼、彼女、それ、それらはご法度			
5	第五回 形容詞は落とし穴だらけ			
6	第六回 時には必要、補充訳			
7	第七回 翻訳は原文通りに頭から			
8	第八回 国語力への志は高く			
9	第九回 動詞はふくみも見落とさず			
10	第十回 名詞の誤訳は誤魔化し利かぬ			
11	第十一回 助動詞をあまく見るな			
12	第十二回 意外に乏しい英語力			
13	第十三回 態を転換する訳の技法			
14	第十四回 品詞転換訳			
15	第十五回 訳語がなければ自分でつくれ			
16	第十六回 前置詞をあなどるなかれ			
17	第十七回 慣用表現に慣れよ			
18	第十八回 副詞は意味の手品師			
19	第十九回 婉曲表現を見抜け			
20	第二十回 構造転換訳は不可欠			
21	第二十一回 全章のおさらいテスト			
22	第二十二回 全章のおさらいテスト			
23	第二十三回 全章のおさらいテスト解説・復習			
24	第二十四回 全章のおさらいテスト解説・復習			
25	第二十五回 長文翻訳			
26	第二十六回 長文翻訳			
27	第二十七回 長文翻訳解説			
28	第二十八回 長文翻訳解説			
29	第二十九回 復習			
30	第三十回 復習			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	『英語脳の鍛え方——英文法を正しく読む18のツボ』（南雲堂）			

科目名	Practical Advance II		英語科	2年通年
講師	Williams, Jeremy		演習	木曜4限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全31回
科目概要	生徒はイディオム、慣用的な言葉の並びや句を学びます。彼らはどのようにネイティブの人たちが日常生活でこれらを使うのかそして生徒がそれらをどのように自分のスピーチパターンに組み込むことができるのかを現実社会での例で見ます。			
到達目標	伝統文法やボキャブラリーを超えて理解する上で助けとなる慣用的な英語理解を増大させること。ネイティブの話し方のパターンの理解を改善することです。			
授業計画				
1	ユニット1－30の総合復習			
2	ユニット31－知識と教育			
3	ユニット32－お金			
4	ユニット33－ショッピング			
5	ユニット34－時間			
6	ユニット35－衣服			
7	日常生活のイディオム復習			
8	ユニット36－働くこととリラックスすること			
9	ユニット37－動きと進歩			
10	ユニット38－規則、法律と権威			
11	ユニット39－成功と失敗			
12	ユニット40－仕事とビジネス1			
13	ユニット41－仕事とビジネス2			
14	ユニット42－スポーツ			
15	仕事と業績のイディオム復習			
16	イディオムの総合的復習			
17	ユニット43－makeとdo			
18	ユニット44－giveとtake			
19	ユニット45－haveとget			
20	ユニット46－setとput			
21	ユニット47－goとcome			
22	表現ユニット43～47の復習			
23	ユニット48－他の動詞を使った表現			
24	ユニット49－強調の副詞			
25	ユニット50－明喩			
26	ユニット51－ことわざ			
27	ユニット52－混同しやすい単語1			
28	ユニット53－混同しやすい単語2			
29	ユニット54－色			
30	表現ユニット48～54の復習			
31	総合復習			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	English for Everyone: English Idioms(DK)			

科目名	スピーキングII	英語科	2年通年
講師	Williams, Jeremy	実習	月曜4限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	生徒は日常生活でネイティブが使う普通の英語のスピーチパターンを導入される。このテキストは各ユニットで新しいポイントを導入し例となる会話を通して各ポイントを構築します。		
到達目標	whaddaya, wanna, gonnaなどの普通の英語の理解度を上げること。生活の理解力とネイティブとのコミュニケーション能力を劇的に改善すること。		
授業計画			
1	ユニット 1 - your / you're --> *yer		
2	ユニット 2 - yours --> *yers		
3	ユニット 3 - for --> *fer		
4	ユニット 4 - of --> *a		
5	ユニット 5 - you --> *ya		
6	ユニット 6 - ing で終わるとき --> *-in'		
7	ユニット 7 - what do you / what are you --> *whaddaya		
8	ユニット 8 - want to --> *wanna		
9	ユニット 9 - going to + 動詞 --> *gonna		
10	ユニット 10 - can / can't --> *kin / *kant		
11	ユニット 11 - get --> *git		
12	ユニット 12 - to --> *ta		
13	ユニット 13 - 母音の後のto --> *da		
14	ユニット 14 - got to / have to /has to --> *gotta / *hafta / *hasta		
15	ユニット 15 - used to / supposed to --> *useta / *supposta		
16	ユニット 16 - he / his / him / her / them --> *e / *is / *im / *er / *em		
17	ユニット 17 - and --> *n'		
18	ユニット 18 - or --> *er		
19	ユニット 19 - don't know --> *donno		
20	ユニット 20 - /t/ + you / /t/ + your / /t/ + you're --> *cha / *cher		
21	ユニット 21 - /d/ + you / /d/ + your --> *ja / *jer		
22	ユニット 22 - Wh- クエスチョン語 + have / has / had --> *ave / *as / *ad		
23	ユニット 23 - 主語 + have/has/had/haven't/hasn't/hadn't --> *ave/*as/*ad/*aven't/*asn't/*adn't		
24	ユニット 24 - shoulda/coulda/woulda/musta/maya/mighta/shouldna/couldna/wouldna		
25	ユニット 25 - What are you --> whacha		
26	ユニット 26 - let me / give me --> lemme / gimme		
27	ユニット 27 - about / because / come on --> *bout / *cause / *c'mon		
28	ユニット 28 - 質問語の削除 --> want some.../gonna see.../like to.../seen the...		
29	ユニット 29 - 異常な短縮 1 --> what're/what'll/where're/where'll/why're/why'll		
30	ユニット 30 - 異常な短縮 2 --> who're/who'll/when're/when'll/how're/how'll		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名	Whaddaya Say?(Pearson)		

科目名	総合英語演習Ⅱ(A)		英語科	2年通年
講師	杉野 弘徳		演習	月曜3限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要	様々な問題にあたり、語彙力、文法、表現方法にも注意して読解力を養い、記述試験に備えて英文和訳、和文英訳や要約力を養います。			
到達目標	過去の入試問題を解いて実践力をつけることが目標である。記述試験に備えて要約したり、まとめたりする能力を養い、一定の時間内に処理する力が身に付きます。			
授業計画				
1	・手のひらは口ほどにものを言う！？			
2	・手のひらは口ほどにものを言う！？			
3	・東アジアの若者の近眼問題			
4	・東アジアの若者の近眼問題			
5	・他人の態度が自信の行動に与える影響			
6	・他人の態度が自信の行動に与える影響			
7	・日韓の英語教育事情			
8	・日韓の英語教育事情			
9	・話し言葉と書き言葉			
10	・話し言葉と書き言葉			
11	・社会的地位を象徴づける服装			
12	・社会的地位を象徴づける服装			
13	・緊急事態における価格のつり上げは悪か			
14	・緊急事態における価格のつり上げは悪か			
15	・グローバル化に感情はどのように作用するか			
16	・グローバル化に感情はどのように作用するか			
17	・何のための消費主義か			
18	・何のための消費主義か			
19	・「核廃棄処理」の問題			
20	・「核廃棄処理」の問題			
21	・オーストラリアの環境問題に対する俗説			
22	・オーストラリアの環境問題に対する俗説			
23	・生物のしくみを利用した技術			
24	・生物のしくみを利用した技術			
25	・紙の書籍と電子書籍			
26	・紙の書籍と電子書籍			
27	・冰山から真水を作り出す			
28	・冰山から真水を作り出す			
29	・プリント 名古屋大学			
30	・プリント 名古屋大学			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	イチから鍛える英語長文700 (Gakken)			

科目名	総合英語演習Ⅱ(B)		英語科	2年通年
講師	横田 秀昭		演習	火曜2限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要	このクラスでは、ボキャブラリー、文法、空所補充、英作文、英文和訳、英文解釈など幅広い分野を実践的問題を通じて学び、総合的な英語力を養成します。			
到達目標	私大、国公立大編入合格レベルの十分な英語力をつけることが到達目標です。バランスの取れた総合的な英語力を身につけることです。			
授業計画				
1	長文読解（内容把握、ボキャブラリー）			
2	長文総合（ボキャブラリー、和訳）			
3	長文総合（空所適語選択、アクセント、文法）			
4	長文総合（内容把握、適語選択、文意説明、ボキャブラリー）			
5	並べ換え、空所適語選択、空所適語補充			
6	長文読解			
7	空所適語選択、並べ換え英作文、英問英答、空所補充			
8	長文総合（内容把握、和訳）			
9	長文総合（内容把握、ボキャブラリー）アクセント、空所適語補充			
10	対話文、長文総合（発音、ボキャブラリー）空所適語選択			
11	長文読解（空所適語補充、ボキャブラリー）			
12	和訳、英訳、会話文、空所適語補充			
13	長文総合（内容説明、和訳）			
14	長文読解（内容把握、内容説明）和訳			
15	長文読解（英問英答）			
16	長文総合（内容説明、ボキャブラリー）			
17	長文総合（内容説明、空所補充、和訳）			
18	長文総合（和訳、空所適語補充）英作文			
19	長文総合（内容把握、内容説明、空所適語補充）			
20	空所適語選択、長文要旨まとめ			
21	長文総合（和訳、内容把握）文法、語法			
22	対話文（適語補充）長文総合（和訳、ボキャブラリー）			
23	空所補充、英作文			
24	長文総合（和訳）			
25	英作文			
26	長文読解（内容説明）			
27	長文読解（英問英答）			
28	長文総合（和訳、ボキャブラリー）			
29	長文総合（和訳、適語補充）			
30	長文総合（和訳、内容説明）			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	プリント			

科目名	総合英語演習II(C)		英語科	2年通年
講師	三牧 史奈		講義	金曜 3 限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 38時間	全30回
科目概要	本講座では、国内大学編入を目標とする学生を対象とし、大学編入入試対策を中心とした指導を行う。			
到達目標	大学入試に必須の発展的英文法知識、英語力及び日本語の表現力の向上に重点を置く。大学入試過去問を多く活用し、学生は出題傾向や形式に慣れる。実際の入試を実践的に解き、分析し、知識の蓄積及び知識の応用・読解の際の理論性や書く際の表現力を身に付ける。			
授業計画				
1	第1回 第1章「時制」、第2章「受動態」			
2	第1回 第1章「時制」、第2章「受動態」			
3	第2回 第3章「助動詞」			
4	第2回 第3章「助動詞」			
5	第3回 第4章「仮定法」			
6	第3回 第4章「仮定法」			
7	第4回 第5章「不定詞」			
8	第4回 第5章「不定詞」			
9	第5回 第6章「動名詞」、第7章「分詞」			
10	第5回 第6章「動名詞」、第7章「分詞」			
11	第6回 第8章「関係詞」			
12	第6回 第8章「関係詞」			
13	第7回 第9章「接続詞」			
14	第7回 第9章「接続詞」			
15	第8回 第10章「前置詞」			
16	第8回 第10章「前置詞」			
17	第9回 第14章「否定」、第15章「語順(倒置)・省略・強調」、第16章「話法」			
18	第9回 第14章「否定」、第15章「語順(倒置)・省略・強調」、第16章「話法」			
19	第10回 第17章「動詞の語法」①			
20	第10回 第17章「動詞の語法」①			
21	第11回 第17章「動詞の語法」②			
22	第11回 第17章「動詞の語法」②			
23	第12回 第17「動詞の語法」③			
24	第12回 第17「動詞の語法」③			
25	第13回 第18章「名詞の語法」			
26	第13回 第18章「名詞の語法」			
27	第14回 第19章「代名詞の語法」			
28	第14回 第19章「代名詞の語法」			
29	第15回 第20章「形容詞の語法」			
30	第15回 第20章「形容詞の語法」			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D			
教科書名	プリント（大学入試過去問、大学編入試験過去問、Vintage付録問題 etcからの抜粋）			

科目名	英検対策Ⅱ(2級)	英語科	2年通年
講師	米納 康志	演習	火曜3限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	英検2級合格に求められる長文問題の読解力及び英作文問題に特化して読解力、英作文力を養成することを主眼とするクラスです。		
到達目標	英検2級合格レベルに長文読解力と英作文力を上げることを到達目標とします。		
授業計画			
1	空所補充問題、長文読解問題		
2	空所補充問題、長文読解問題		
3	英作文		
4	空所補充問題、長文読解問題		
5	空所補充問題、長文読解問題		
6	英作文		
7	空所補充問題、長文読解問題		
8	空所補充問題、長文読解問題		
9	英作文		
10	空所補充問題、長文読解問題		
11	空所補充問題、長文読解問題		
12	英作文		
13	空所補充問題、長文読解問題		
14	空所補充問題、長文読解問題		
15	英作文		
16	空所補充問題、長文読解問題		
17	空所補充問題、長文読解問題		
18	英作文		
19	空所補充問題、長文読解問題		
20	空所補充問題、長文読解問題		
21	英作文		
22	空所補充問題、長文読解問題		
23	空所補充問題、長文読解問題		
24	英作文		
25	空所補充問題、長文読解問題		
26	空所補充問題、長文読解問題		
27	英作文		
28	空所補充問題、長文読解問題		
29	空所補充問題、長文読解問題		
30	英作文		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	英検対策Ⅱ（準1級）	英語科	2年通年
講師	杉野 弘徳	講義	火曜3限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	実用英語技能検定試験準一級を目指し、1次試験（筆記・リスニング）対策を主に指導しますが、1次試験合格者には2次試験（面接）対策を実施します。		
到達目標	英検既出・予想問題を出题傾向に即して徹底学習し、合格に必要な「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の4領域の英語力を伸ばし、英検準1級に合格する力が身に付きます。		
授業計画			
1	弱点発見模試 p.14~33単文の語句空所補充問題 1		
2	〃 長文の語句空所補充問題 2 - 1, 2 - 2		
3	〃 長文の内容一致選択問題 3 - 1 リスニング Part-1		
4	〃 長文の内容一致選択問題 3 - 2 リスニング Part-2		
5	〃 長文の内容一致選択問題 3 - 3 リスニング Part-3		
6	大問 1 単文の語句補充問題：単語 p.36~43		
7	大問 1 単文の語句補充問題：単語 〃		
8	大問 1 単文の語句補充問題：句動詞・熟語 p.44~47		
9	大問 1 単文の語句補充問題：句動詞・熟語 〃		
10	大問 2 長文の語句空所補充問題 p.48~53		
11	大問 2 長文の語句空所補充問題 〃		
12	大問 2 長文の語句空所補充問題 〃		
13	大問 2 長文の語句空所補充問題 〃		
14	大問 3 長文の内容一致選択問題 1 p.54~61		
15	大問 3 長文の内容一致選択問題 1 〃		
16	大問 3 長文の内容一致選択問題 1 〃		
17	大問 3 長文の内容一致選択問題 1 〃		
18	大問 3 長文の内容一致選択問題 2 p.62~71		
19	大問 3 長文の内容一致選択問題 2 〃		
20	大問 3 長文の内容一致選択問題 2 〃		
21	大問 3 長文の内容一致選択問題 2 〃		
22	大問 4 英作文問題 p.72~77		
23	大問 4 英作文問題 p.72~77		
24	リスニングテスト p.78~93		
25	本番直前模試 p.96~115単文の語句空所補充問題 1		
26	〃 長文の語句空所補充問題 2 - 1, 2 - 2		
27	〃 長文の内容一致選択問題 3 - 1 リスニング Part-1		
28	〃 長文の内容一致選択問題 3 - 2 リスニング Part-2		
29	〃 長文の内容一致選択問題 3 - 3 リスニング Part-3		
30	二次試験・面接の要領 p.117~124		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点~100点:S/80点~89点:A/70点~79点:B/60点~69点:C/59点以下:D		
教科書名	英検準一級をたった7日で総演習（予想問題集）（学研） 英検準1級英検でる順パス単（旺文社）		

科目名	C A & G S 筆記試験対策Ⅱ	英語科	2年通年
講師	師井 三哉子	講義	月曜4 限
実務経験のある教員等 による指導	航空会社で勤務した幅広い知識を活かし、一般常識やS P I 2 対策、時 事問題の知識習得に向け、指導します。	2 単位 38時間	全30回
科目概要	テキストを使用した学科やS P I 2 対策に加え、最新のニュースや時事問題にも目を向け、就 職試験に備えます。		
到達目標	航空業界をはじめとした就職試験に自信をもって挑戦できるような学力の習得ができます。		
授業計画			
1	オリエンテーション・テキスト 国語・S P I 2		
2	テキスト 社会・S P I 2		
3	テキスト 数学・S P I 2		
4	テキスト 国語・S P I 2		
5	テキスト 社会・S P I 2		
6	テキスト 数学・S P I 2		
7	テキスト 国語・S P I 2		
8	テキスト 社会・S P I 2		
9	テキスト 数学・S P I 2		
10	テキスト 国語・S P I 2		
11	テキスト 社会・S P I 2		
12	テキスト 数学・S P I 2		
13	テキスト 国語・S P I 2		
14	テキスト 社会・S P I 2		
15	テキスト 数学・S P I 2		
16	前期のまとめ		
17	前期の復習・テキスト 総合問題		
18	テキスト 社会		
19	テキスト 数学		
20	テキスト 総合問題		
21	テキスト 社会		
22	テキスト 数学		
23	テキスト 総合問題		
24	テキスト 政治		
25	テキスト 総合問題		
26	テキスト 社会		
27	テキスト 社会問題		
28	テキスト 総合問題		
29	テキスト 社会		
30	テキスト 経済・2 年次のまとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期 成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名	筆記試験対策ベーシックドリル 一般常識 & S P I 2 (実教出版)		

科目名	エアポートビジネスⅡ	英語科	2年通年
講師	大脇 誠	講義	金曜3限
実務経験のある教員等による指導	日本航空客室乗務員として２３年間勤務をした経験をもとに、航空業界の基礎知識、航空会社就職内定に向けて実践的にES作成や面接対策の指導を行います。	2単位 38時間	全30回
科目概要	・１年生で学んだ航空業界基礎知識、また企業研究や、自己分析、ESのブラッシュアップ ・模擬面接実施 ・ホスピタリティについて学ぶ		
到達目標	希望就職先内定の獲得		
授業計画			
1	ガイダンス 【１学年次の反省と目標設定、課題を見つける】		
2	企業研究		
3	自己分析ブラッシュアップ		
4	ES作成①		
5	ES作成②		
6	面接対策① 所作 姿勢 笑顔 発声		
7	面接対策② 所作 姿勢 笑顔 発声		
8	模擬面接① 質疑応答		
9	模擬面接② 質疑応答		
10	模擬面接③ 質疑応答		
11	模擬面接④ 質疑応答		
12	航空業界基礎知識①		
13	航空業界基礎知識②		
14	航空業界基礎知識③		
15	航空業界基礎知識④		
16	航空業界基礎知識⑤		
17	接客実技①		
18	接客実技②		
19	接客実技④		
20	接客実技③		
21	ホスピタリティ概論		
22	ホスピタリティ概論		
23	ホスピタリティ概論		
24	ホスピタリティ概論		
25	ホスピタリティ概論		
26	ホスピタリティ概論		
27	ホスピタリティ概論		
28	ホスピタリティ概論		
29	ホスピタリティ概論		
30	ホスピタリティ概論		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 ※出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験75%～80%+取り組み・小テスト・課題提出10%～15%=各学期成績100%(60%以上合格)【出席10%以外の点数配分詳細は各定期試験前に告知】 ※中途入社が決まった場合はレポート提出等で評価 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	・CA・GSエアライン 受験対策2020年就職版（ジョブインタビュー1学年次で使用したもの）（ベンコム） ・JALファーストクラスのチーフCAを務めた「おもてなし達人」が教える“心づかい”の極意（ディスカヴァー・トゥエンティワン）		

科目名	C A & G S 実務	英語科	2 年通年
講師	師井 三哉子	講義	火曜 2 限
実務経験のある教員等 による指導	航空業界での実務経験を活かし、接客サービスマナーや知識を、実技指導します。	2 単位 38時間	全30回
科目概要	「接客サービスマナー検定」の過去問題集を使用し、知識の習得を行います。また、実際にサービスを行ってみることで、理解している点と行動が一致しているかの再確認を行います。		
到達目標	習得した知識を活かして、就職した現場で、自らサービスを行えることを目指します。		
授業計画			
1	オリエンテーション・テキスト 3 級 第 2 4 回		
2	テキスト 3 級 第 2 4 回		
3	テキスト 3 級 第 2 5 回		
4	テキスト 3 級 第 2 5 回		
5	テキスト 3 級 第 2 6 回		
6	テキスト 3 級 第 2 6 回		
7	テキスト 3 級 第 2 7 回		
8	テキスト 3 級 第 2 7 回		
9	テキスト 2 級 第 2 4 回		
10	テキスト 2 級 第 2 4 回		
11	テキスト 2 級 第 2 5 回		
12	テキスト 2 級 第 2 5 回		
13	テキスト 2 級 第 2 6 回		
14	テキスト 2 級 第 2 6 回		
15	テキスト 2 級 第 2 7 回・前期まとめ		
16	前期の復習・テキスト 2 級 第 2 7 回		
17	テキスト 1 級／準 1 級 第 2 4 回		
18	テキスト 1 級／準 1 級 第 2 4 回		
19	テキスト 1 級／準 1 級 第 2 4 回		
20	テキスト 1 級／準 1 級 第 2 5 回		
21	テキスト 1 級／準 1 級 第 2 5 回		
22	テキスト 1 級／準 1 級 第 2 5 回		
23	テキスト 1 級／準 1 級 第 2 6 回		
24	テキスト 1 級／準 1 級 第 2 6 回		
25	テキスト 1 級／準 1 級 第 2 6 回		
26	テキスト 1 級／準 1 級 第 2 7 回		
27	テキスト 1 級／準 1 級 第 2 7 回		
28	テキスト 1 級／準 1 級 第 2 7 回		
29	サービスマナーのまとめ		
30	2 年次のまとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名	接客サービスマナー検定 過去問題集 第 2 4 回～第 2 7 回（清文社）		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅰ	英語科	2年前期
講師	稲継 香	講義	火曜2限
実務経験のある教員等による指導	旅行会社で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。	1単位 19時間	全15回
科目概要	試験科目の中の「旅行業約款」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。		
到達目標	旅行業界で活躍できる「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。		
授業計画			
1	<旅行業約款> 総則		
2	企画旅行契約の締結		
3	企画旅行契約の締結		
4	企画旅行契約の変更		
5	企画旅行契約の変更		
6	企画旅行契約の解除		
7	企画旅行契約の解除		
8	旅程管理、責任		
9	旅程保証		
10	旅程保証		
11	特別補償規程		
12	特別補償規程		
13	手配旅行契約		
14	団体、グループの取扱い		
15	旅行相談契約		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	2020年度 国内・総合旅行管理者速習レッスン（自由国民社）,2020年対策 旅行業務取扱管理者試験 標準トレーニング問題集 2旅行業法・約款（大原出版会社）		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅱ	英語科	2年前期
講師	稲継 香	講義	火曜3限
実務経験のある教員等による指導	旅行会社で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。	1単位 19時間	全15回
科目概要	試験科目の中の「国内観光地理」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。		
到達目標	旅行業界で活躍できる「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。		
授業計画			
1	北海道の観光資源		
2	東北地方の観光資源		
3	東北地方の観光資源		
4	関東地方の観光資源		
5	関東地方の観光資源		
6	中部地方の観光資源		
7	中部地方の観光資源		
8	近畿地方の観光資源		
9	近畿地方の観光資源		
10	中国地方の観光資源		
11	中国地方の観光資源		
12	四国地方の観光資源		
13	四国地方の観光資源		
14	九州・沖縄地方の観光資源		
15	九州・沖縄地方の観光資源		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	国内旅行実務Ⅱ[観光地理](エフィカス),旅に出たくなる日本地図(帝国書院)		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅲ	英語科	2年前期
講師	稲継 香	講義	木曜1限
実務経験のある教員等による指導	旅行会社で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。	1単位 19時間	全15回
科目概要	試験科目の中の「旅行業法」「国内旅客運送約款」「モデル宿泊約款」「貸切バス約款」「フェリー標準約款」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。		
到達目標	旅行業界で活躍できる「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。		
授業計画			
1	旅行業法の基礎知識		
2	登録制度①		
3	登録制度②		
4	営業保証金		
5	旅行業務取扱管理者・外務員		
6	旅行業務取扱いの料金・旅行業約款・標識		
7	広告・旅程管理		
8	受託契約		
9	禁止行為・業務改善命令・罰則など		
10	旅行サービス手配業		
11	旅行業協会・弁済業務保証金制度		
12	国内旅客運送約款		
13	モデル宿泊約款		
14	貸切バス約款		
15	フェリー標準約款		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	2020年度 国内・総合旅行管理者速習レッスン（自由国民社）,2020年対策 旅行業務取扱管理者試験 標準トレーニング問題集 2旅行業法・約款（大原出版会社）		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅳ	英語科	2年前期
講師	稲継 香	講義	木曜2限
実務経験のある教員等による指導	旅行会社で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。	1単位 19時間	全15回
科目概要	試験科目の中の「旅行業法」「国内旅客運送約款」「モデル宿泊約款」「貸切バス約款」「フェリー標準約款」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。		
到達目標	旅行業界で活躍できる「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。		
授業計画			
1	旅行業法の基礎知識		
2	登録制度①		
3	登録制度②		
4	営業保証金		
5	旅行業務取扱管理者・外務員		
6	旅行業務取扱いの料金・旅行業約款・標識		
7	広告・旅程管理		
8	受託契約		
9	禁止行為・業務改善命令・罰則など		
10	旅行サービス手配業		
11	旅行業協会・弁済業務保証金制度		
12	国内旅客運送約款		
13	モデル宿泊約款		
14	貸切バス約款		
15	フェリー標準約款		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名	2020年度 国内・総合旅行管理者速習レッスン（自由国民社）,2020年対策 旅行業務取扱管理者試験 標準トレーニング問題集 2旅行業法・約款（大原出版会社）		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅴ	英語科	2年前期
講師	藤井 美和子	講義	月曜3限
実務経験のある教員等による指導	旅行業務取扱管理者としての知識をもとに、国家試験対策指導をします。	1単位 19時間	全16回
科目概要	国内旅行業務取扱管理者試験科目の中の国内実務の学習をします。「ＪＲ運賃料金」「国内航空の知識」「宿泊料金」「フェリー、貸し切りバス運賃料金」など		
到達目標	国家資格である「旅行業務取扱管理者」の試験合格を目指します。旅行、ホテル、航空業界などで活躍のできる人材になれるようなスキルを身に付けます。		
授業計画			
1	（前期）JR運賃計算の原則		
2	ＪＲ運賃計算の特例		
3	ＪＲ割引運賃		
4	ＪＲ料金計算の基本		
5	乗り継ぎ割引料金		
6	新幹線の知識と乗り継ぎ割引		
7	乗車券類の知識		
8	団体割引運賃		
9	チケット変更、払い戻しなど		
10	特別企画乗車券とＪＲ時刻表		
11	国内航空の知識		
12	航空券の割引、変更、払い戻し		
13	貸し切りバス運賃料金		
14	フェリー運賃料金		
15	宿泊料金		
16	まとめと総復習		
成績評価方法	前期の成績点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン(自由国民社) 国内運賃料金（ＪＴＢ） 旅行業務取扱管理者試験トレーニング問題集3(大原出版)		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅵ	英語科	2年前期
講師	藤井 美和子	講義	月曜4限
実務経験のある教員等による指導	旅行業務取扱管理者としての知識をもとに、国家試験対策指導をします。	1単位 19時間	全16回
科目概要	国内旅行業務取扱管理者試験科目の中の国内実務の学習をします。「ＪＲ運賃料金」「国内航空の知識」「宿泊料金」「フェリー、貸し切りバス運賃料金」など		
到達目標	国家資格である「旅行業務取扱管理者」の試験合格を目指します。旅行、ホテル、航空業界などで活躍のできる人材になれるようなスキルを身に付けます。		
授業計画			
1	（前期）JR運賃計算の原則		
2	ＪＲ運賃計算の特例		
3	ＪＲ割引運賃		
4	ＪＲ料金計算の基本		
5	乗り継ぎ割引料金		
6	新幹線の知識と乗り継ぎ割引		
7	乗車券類の知識		
8	団体割引運賃		
9	チケット変更、払い戻しなど		
10	特別企画乗車券とＪＲ時刻表		
11	国内航空の知識		
12	航空券の割引、変更、払い戻し		
13	貸し切りバス運賃料金		
14	フェリー運賃料金		
15	宿泊料金		
16	まとめと総復習		
成績評価方法	前期の成績点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン(自由国民社) 国内運賃料金（ＪＴＢ） 旅行業務取扱管理者試験トレーニング問題集3(大原出版)		

科目名	観光英語	英語科	2年前期
講師	杉野 弘徳	講義	木曜4限
実務経験のある教員等 による指導		1単位 19時間	全15回
科目概要	海外滞在中や海外旅行中に必要な表現、また日本においても外国人と話をするのに便利な表現を身に付ける授業です。		
到達目標	挨拶から日常生活、食事、ショッピング、旅行、観光、スポーツ、電話、ビジネス、医療、感情表現、日本紹介などの便利な英会話フレーズをマスターできます。		
授業計画			
1	第1章 あいさつ・自己紹介編		
2	第2章 日常生活編		
3	第3章 食事・喫茶編		
4	第4章 ショッピング編		
5	第5章 空港・機内・ホテル編		
6	第6章 交通編		
7	第7章 観光・レジャー編		
8	第8章 スポーツ編		
9	第9章 電話編		
10	第10章 ビジネス編		
11	第11章 男女交際編		
12	第12章 医療・保健編		
13	第13章 感情表現編		
14	第14章 時候のあいさつ・季節のイベント編		
15	第15章 日本紹介編		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	世界中どこでも通じる すぐに使える英会話 (ミニフレーズ2500) (Jリサーチ出版)		

科目名	ホテル英語	英語科	2年後期
講師	杉野 弘徳	講義	木曜4限
実務経験のある教員等 による指導		1単位 19時間	全16回
科目概要	Hospitality Mindをもってな親しみをこめた温かい応対ができるような接客英語を学びます。		
到達目標	日本語の敬語に相当することばや話し方を英語で正しく使いこなし、品格のある応対を身に付けます。		
授業計画			
1	第1章 フロント・宿泊業務 1、チェックイン 2、チェックアウト		
2	3、お部屋への案内と説明 4、観光案内		
3	5、道案内 6、公共交通の便		
4	7、両替・郵便物 8、モーニングコール		
5	9、天気予報のお知らせ 10、電話番号の調べの依頼		
6	11、宿泊予約の受付－希望を聞く 12、宿泊予約の受付－予約を受ける		
7	第2章 電話オペレーター業務 13、外線からの電話の取次ぎ 14、館内の呼び出し		
8	15、電話で伝言を受ける 16、お客様に伝言を伝える		
9	17、ダイヤル直通電話の案内 18、指名通話の申し込み		
10	19、コレクトコール・クレジットカードコールの申し込み 20、コレクトコールを受ける		
11	第3章 レストラン・パンケット業務 21、レストランの予約を受ける 22、席に案内		
12	23、オーダーテイク-和食 24、オーダーテイク-洋食		
13	25、レストランでの会計 26、ルームサービス		
14	27、ギフトショップで 28、館内の案内		
15	29、とっさの対応		
16	30、クロークの対応		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名	ホテル英会話ハンドブック (三修社)		

科目名	中国語会話Ⅲ	英語科	2年通年
講師	司馬 黎	実技	月曜3限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	旅行で中国に行ってすぐに使える会話を身につける内容です。着いたその日から使える表現をふんだんに盛り込んだ内容です。		
到達目標	タクシーでの行き先の告げ方や自己紹介の仕方、チェックインの時の会話や買い物の表現が出来るようになります。		
授業計画			
1	第1課 “了1”、“了2”、連動文、入れ替え練習、応用会話		
2	第2課 進行形“在V”、“要～了”、入れ替え練習、応用会話		
3	第3課 “了二つの場合”、“更”と“最”の区別、入れ替え練習、応用会話		
4	第4課 “V過”、仮定、“会”入、離合詞、入れ替え練習、応用会話		
5	第5課 文法の纏め		
6	単元復習		
7	第6課 存現文、強調“是”、逆接、入れ替え練習、応用会話		
8	第7課 “V着”の用法、“在V”と“V着”の区別、入れ替え練習、応用会話		
9	第8課 結果補語、“再”入れ替え練習、応用会話		
10	第9課 数量補語、程度補語、前置詞句からなる結果補語、入れ替え練習、応用会話		
11	第10課 文法の纏め		
12	単元復習		
13	第11課 方向補語、派生方向補語、入れ替え練習、応用会話		
14	第12課 “把”、“是～的”、“難～”、入れ替え練習、応用会話		
15	文法の纏め		
16	単元復習		
17	第13課 可能補語と可能を表す助動詞の違い、入れ替え練習、応用会話		
18	第14課 “祝～”、方向補語の二つの目的語の位置、入れ替え練習、応用会話		
19	第15課 文法の纏め		
20	第16課 使役文、入れ替え練習、応用会話		
21	単元復習		
22	第17課 受け身文、意味上の受身、後置修飾語、入れ替え練習、応用会話		
23	第18課 助動詞“打算、應該”、“疑問詞＋都”、入れ替え練習、応用会話		
24	第19課 様態補語、“該～了”、“辺～辺～”、“～多了”		
25	第20課 文法の纏め		
26	単元復習		
27	応用会話（プリント		
28	中国映画の鑑賞①		
29	中国映画の鑑賞②		
30	総合復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	理香と王麗 話す中国語2 DVD付		

科目名		中国語会話Ⅳ		英語科	2年通年
講師		郭 麗影		講義	月曜4限
実務経験のある教員等 による指導				2単位 38時間	全30回
科目概要		基礎内容の復習、文章の構造と表現を読解し、朗読をします。さらに重要段落を暗記します。			
到達目標		論理的に中国語文章を理解し、意味のまとまりに従って読めるようになり、暗記習慣が身に付きます。			
授業計画					
1	自己紹介	連動文のいろいろ、「要」について、前置詞「和」、全文の翻訳			
2	自我介绍	文章の熟読、 重要段落の暗記 総合練習			
3	中国語の授業	「～起来」、部分否定、二重目的語、 全文の翻訳			
4	中国語の授業	文章の熟読、 重要段落の暗記 総合練習			
5	桃の節句①	「因为～所以～」、「为～」、「不但～而且～」 全文の翻訳			
6	桃の節句 ②	文章の熟読、 重要段落の暗記 総合練習			
7	花見①	「又～又～」、「有的～有的～」、「或是～或是～」、全文の翻訳			
8	花見②	文章の熟読、 重要段落の暗記 総合練習			
9	ギョーザを作る①	存現文、「一边～一边～」、「尤其～・尤其是～」 全文の翻訳			
10	ギョーザを作る②	文章の熟読、 重要段落の暗記 総合練習			
11	来訪①	「在～时」、「特意～」、様態補語、「先～然后」、兼語文 全文の翻訳			
12	来訪②	文章の熟読、 重要段落の暗記 総合練習			
13	私の家族①	「有时～有时～」、「只有～才」、「就要～了」、主述述語文 全文の翻訳			
14	私の家族②	文章の熟読、 重要段落の暗記 総合練習			
15	14歩広場ダンス：一晃就了				
16	前期内容の総復習				
17	天気①	「从～」、「并不～」、「准备～」、「正～一就」 全文の翻訳			
18	天気②	文章の熟読、 重要段落の暗記 総合練習			
19	季節①	「对～」、「在于～」 「～极了」、「还是～」 「虽然～但是～」 全文の翻訳			
20	季節②	文章の熟読、 重要段落の暗記 総合練習			
21	日本の茶文化①	「～把～」、「作为～」、「在～上」、「应该」、「与此同上」 全文の翻訳			
22	日本の茶文化②	文章の熟読、 重要段落の暗記 総合練習			
23	買い物①	「可以」、「要是～就」、「～比较好」「不仅～而且～」 全文の翻訳			
24	買い物②	文章の熟読、 重要段落の暗記 総合練習			
25	趣味について語る①	「由」、「除了～外」、「从～就开始」、「都」、「就」 全文の翻訳			
26	趣味について語る②	文章の熟読、 重要段落の暗記 総合練習			
27	中国の料理①	「总」、「从而」、「用～作为」、「被～」 全文の翻訳			
28	中国の料理②	文章の熟読、 重要段落の暗記 総合練習			
29	復習：歌「梨花又开放」、14歩広場ダンス「一晃就老了」				
30	後期内容の総復習				
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名		中国語のかけはしー初級から中級へ（駿河台出版社）			

科目名		中国語リスニングⅡ	英語科	2年通年
講師		庄山 好子	講義	火曜2限
実務経験のある教員等 による指導		日本での行政・民間の通訳及び翻訳の経験を活かして、日常で使う中国語からビジネス中国語まで幅広く指導できます。	2単位 38時間	全30回
科目概要		ネイティブの中国語やCDを聞いてから、講師が意味を解説し、中国語検定4級～3級程度のリスニング過去問題を解きます。（中国語検定を受験する方は履修すること。）		
到達目標		日常会話や中国語検定4級以上のリスニングを聞き取れるように目指します。		
授業計画				
1	プリント1 一問一答 1～10			
2	プリント1 長文に対する疑問			
3	プリント2 一問一答 1～10			
4	プリント2 長文に対する疑問			
5	プリント3 一問一答 1～10			
6	プリント3 長文に対する疑問			
7	プリント4 一問一答 1～10			
8	プリント4 長文に対する疑問			
9	プリント5 一問一答 1～10			
10	プリント5 長文に対する疑問			
11	プリント6 一問一答 1～10			
12	プリント6 長文に対する疑問			
13	プリント7 一問一答 1～10			
14	プリント7 長文に対する疑問			
15	前期まとめ			
16	プリント8 一問一答 1～10			
17	プリント8 長文に対する疑問			
18	プリント9 一問一答 1～10			
19	プリント9 長文に対する疑問			
20	プリント10 一問一答 1～10			
21	プリント10 長文に対する疑問			
22	プリント11 一問一答 1～10			
23	プリント11 長文に対する疑問			
24	プリント12 一問一答 1～10			
25	プリント12 長文に対する疑問			
26	プリント13 一問一答 1～10			
27	プリント13 長文に対する疑問			
28	プリント14 一問一答 1～10			
29	プリント14 長文に対する疑問			
30	後期のまとめ			
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名		プリント		

科目名	中国語文法Ⅱ	英語科	2年通年
講師	司馬 黎	演習	木曜2限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全31回
科目概要	日常生活によく使われる単語や表現を中心に取り入れながら、中国語の基本文法をマスターする構成になっています。トレーニングペーパーの方式で、何度も何度も繰り返し練習することで身に付けます。とくに初歩の段階では、模倣と反復が大切です。		
到達目標	実際の場面で中国語を使って会話ができるようになります。		
授業計画			
1	第13課 介詞（前置詞）の用法		
2	ドリル13		
3	第14課 介詞“是・・・的”構文		
4	ドリル14		
5	第15課 常用される副詞		
6	ドリル15		
7	第16課 文成分のまとめ		
8	ドリル16		
9	単元復習		
10	第17課 存在・出現・消失・命令文		
11	ドリル17		
12	第18課 能願動詞（助動詞）		
13	ドリル18		
14	第19課 中国語ってどんなことば？		
15	ドリル19		
16	第20課 進行アスペクト		
17	ドリル20		
18	第21課 持続アスペクト		
19	ドリル21		
20	第22課 完了・実現アスペクト		
21	ドリル22		
22	第23課 経験と将然アスペクト		
23	ドリル23		
24	単元復習		
25	第24課 補語――程度補語と様態補語		
26	ドリル24		
27	第25課 V＋結果補語		
28	ドリル25		
29	第26課 方向補語		
30	ドリル26		
31	総合復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Why? にこたえるはじめての中国語の文法書<新訂版>		

科目名	中国語検定対策Ⅲ	英語科	2年通年
講師	庄山 好子	講義	水曜2限
実務経験のある教員等による指導	日本での行政・民間の通訳及び翻訳の経験を活かして、日常で使う中国語からビジネス中国語まで幅広く指導できます。	2単位 38時間	全30回
科目概要	教材で発音と単語を学び、一門一答や長文の意味を聞き取れるように、過去問題も解きます。「なぜ」と「どして」の形が定着するまで繰り返し学習します。（この講座は「中国語検定対策Ⅳ」と合わせて履修すること。）		
到達目標	中国語検定4級以上に合格することを目指します。正しい文法も書けるようになります。		
授業計画			
1	短文問題（一問一答）についての学習		
2	短文問題（会話）についての学習		
3	長文問題についての学習		
4	動詞・助動詞についての学習		
5	数量詞についての学習		
6	介詞についての学習		
7	副詞についての学習		
8	量詞についての学習		
9	補語についての学習		
10	疑問代詞についての学習		
11	受身・使役の表現についての学習		
12	状態や、動作の階段を表す表現についての学習		
13	複文・構文についての学習		
14	前期のまとめ		
15	介詞・動詞についての学習		
16	副詞についての学習		
17	補語についての学習		
18	離合動詞についての学習		
19	疑問文量についての学習		
20	連動文についての学習		
21	比較文についての学習		
22	「把」構文についての学習		
23	複文・構文ほかについての学習		
24	長文読解についての学習		
25	中国語訳1についての学習		
26	中国語訳2についての学習		
27	模擬問題 問題1		
28	模擬問題 問題2		
29	模擬問題 問題3		
30	後期のまとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	よく出る 一発合格 中国語検定 3級(ナツメ社)		

科目名	中国語検定対策Ⅳ	英語科	2年通年
講師	庄山 好子	講義	水曜3限
実務経験のある教員等 による指導	日本での行政・民間の通訳及び翻訳の経験を活かして、日常で使う中国語からビジネス中国語まで幅広く指導できます。	2単位 38時間	全30回
科目概要	教材で発音と単語を学び、一問一答や長文の意味を聞き取れるように、過去問題も解きます。「なぜ」と「どして」の形が定着するまで繰り返し学習します。（この講座は「中国語検定対策Ⅲ」と合わせて履修すること。）		
到達目標	中国語検定4級以上に合格することを目指します。正しい文法も書けるようになります。		
授業計画			
1	短文問題（一問一答）についての学習		
2	短文問題（会話）についての学習		
3	長文問題についての学習		
4	動詞・助動詞についての学習		
5	数量詞についての学習		
6	介詞についての学習		
7	副詞についての学習		
8	量詞についての学習		
9	補語についての学習		
10	疑問代詞についての学習		
11	受身・使役の表現についての学習		
12	状態や、動作の階段を表す表現についての学習		
13	複文・構文についての学習		
14	前期のまとめ		
15	介詞・動詞についての学習		
16	副詞についての学習		
17	補語についての学習		
18	離合動詞についての学習		
19	疑問文量についての学習		
20	連動文についての学習		
21	比較文についての学習		
22	「把」構文についての学習		
23	複文・構文ほかについての学習		
24	長文読解についての学習		
25	中国語訳1についての学習		
26	中国語訳2についての学習		
27	模擬問題 問題1		
28	模擬問題 問題2		
29	模擬問題 問題3		
30	後期のまとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	韓国語検定対策Ⅱ	英語科	2年通年
講師	田 峻哲	講義	金曜5限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	「ハングル」能力検定試験の4級～3級の既出問題を用いて筆記問題と聞き取り問題を繰り返し解きながら語彙と文法項目、慣用句等を学習します。		
到達目標	「ハングル」能力検定試験の4級～3級の合格を目指します。 韓国語能力試験Ⅱの3級～4級の合格を目指します。		
授業計画			
1	「ハングル」能力検定試験の4級の語彙		
2	「ハングル」能力検定試験の4級の語彙		
3	「ハングル」能力検定試験の4級の文法項目		
4	「ハングル」能力検定試験の4級の文法項目		
5	「ハングル」能力検定試験の4級の慣用句・連語		
6	「ハングル」能力検定試験の4級の慣用句・連語		
7	「ハングル」能力検定試験の4級の過去問題		
8	「ハングル」能力検定試験の4級の過去問題		
9	「ハングル」能力検定試験の4級の過去問題		
10	「ハングル」能力検定試験の4級の過去問題		
11	「ハングル」能力検定試験の3級の語彙		
12	「ハングル」能力検定試験の3級の語彙		
13	「ハングル」能力検定試験の3級の語彙		
14	「ハングル」能力検定試験の3級の文法項目		
15	「ハングル」能力検定試験の3級の文法項目		
16	「ハングル」能力検定試験の3級の文法項目		
17	「ハングル」能力検定試験の3級の慣用句・連語		
18	「ハングル」能力検定試験の3級の慣用句・連語		
19	「ハングル」能力検定試験の3級の慣用句・連語		
20	「ハングル」能力検定試験の3級の過去問題		
21	「ハングル」能力検定試験の3級の過去問題		
22	「ハングル」能力検定試験の3級の過去問題		
23	「ハングル」能力検定試験の3級の過去問題		
24	「ハングル」能力検定試験の3級の過去問題		
25	「ハングル」能力検定試験の3級の過去問題		
26	「ハングル」能力検定試験の準2級の過去問題		
27	「ハングル」能力検定試験の準2級の過去問題		
28	「ハングル」能力検定試験の準2級の過去問題		
29	「ハングル」能力検定試験の準2級の過去問題		
30	「ハングル」能力検定試験の準2級の過去問題		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	「ハングル」検体公式ガイド「合格ドウミ」中級編(ハングル能力検定協会)		

科目名	コミュニケーション韓国語Ⅱ	英語科	2年通年
講師	田 峻哲	講義	水曜4限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	用言の連体形と用言の不規則活用等を学習します。尊敬表現から授受表現までの様々な表現を学び、韓国語のコミュニケーション能力が確実に身につけられるように学習します。		
到達目標	用言の連体表現と不規則活用が応用できることを目指します。 尊敬～授受表現等を使い色んな場面でコミュニケーションがとれることを目指します。		
授業計画			
1	第12課「おなまえは？」尊敬表現		
2	第13課「どちらへ行っていましたか」過去尊敬表現		
3	第14課「韓国と日本は似ているけど、けっこう違うでしょう？」確認と逆説表現		
4	第15課「温泉に行きたいです」希望表現		
5	第16課「プレゼントを買うのでお金をたくさん使います」理由・原因表現と「으」不規則活用		
6	第17課「結婚式に何を着ていけばいいですか」仮定・条件表現		
7	第18課「食事でも一緒にしましょうか」勧誘表現		
8	第19課「写真をちょっと撮っていただけますか」依頼表現		
9	第20課「自転車に乗ることができますか」可能表現		
10	第1課「食べ方がずいぶん違いますね」動詞の現在連体形と先行動作表現		
11	第2課「韓国に行ったことがありますか」動詞の過去連体形と経験表現		
12	第3課「卒業したら何をするつもりですか」動詞の未来連体形と予定表現		
13	第4課「背の高い男性は誰ですか」形容詞の連体形		
14	第5課「お忙しいところ申し訳ございません」前置き表現		
15	第6課「熱いのでお気をつけてください」理由表現と「ㅁ」不規則活用		
16	第7課「外国語は毎日聞かなければなりません」義務表現と「ㄷ」不規則活用		
17	第8課「風邪はすっかり治りましたか」「ㅂ」不規則活用		
18	第9課「A型和O型はどう違いますか」「ㄹ」不規則活用		
19	第10課「赤い色はありませんか」「ㅇ」不規則活用		
20	第11課「私もメールします」約束・決意表現と「ㄷ」不規則活用		
21	第12課「人々が並んでいます」状態継続と禁止表現		
22	第13課「雨が降りそうです」推量表現		
23	第14課「新年の挨拶をした後お墓参りに行きます」時間の前後表現		
24	第15課「辛くして食べるほうです」形容詞の副詞化		
25	第16課「日本に来られてどれぐらい経ちましたか」時間経過と意図表現		
26	第17課「こうすれば見つけやすいです」用言の名詞化と目的表現		
27	第18課「運転がお上手ですね」推測・予測表現		
28	第19課「私がお持ちしましょうか」授受表現		
29	第20課「何を召し上がりますか」意志表現と願望表現		
30	第21課「気分がよくなりました」状態変化表現		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	新装版「できる韓国語初級Ⅰ」「できる韓国語Ⅱ」新大久保語学院 李志暎著(DEKIRU出版)		

科目名	ツアーコンダクターの英語	英語科	2年通年
講師	杉野 弘徳	講義	金曜5限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 38時間	全30回
科目概要	旅行会社が様々な部品や人的サービスを組み合わせて造成した旅行商品を実際に旅行者に提供するという大切な役割を果たすツアーコンダクターの英語を学びます。		
到達目標	旅行客のニーズが大きく変化し多様化している中で、ツアーコンダクターが海外で出会う様々なケースを捉え、その際の基本的業務と添乗英語をマスターできます。		
授業計画			
1	第1章 機内で (In the airplane) p.p.4～26		
2	1 機内での業務の基本～		
3	11 機内アナウンスー着陸後		
4	第2章 空港到着 (Arrival at the airport) p.p.27～39		
5	1 到着時の業務の基本～		
6	11 スケジュールの打ち合わせ		
7	第3章 ホテル- 1 (At the hotel-No.1) p.p.41～55		
8	1ホテル到着時の添乗員の業務～		
9	7ホテルでの夕食		
10	第4章 ホテル- 2 (At the hotel-No.2) p.p.57～69		
11	1 ホテルでの朝食～		
12	10 ホテルのサービスと対応するセクション		
13	第5章 自由行動の案内-1(Free activities-No.1) p.p.70～84		
14	1 自由行動中の業務の基本～		
15	3 予約をする		
16	第6章 自由行動の案内-(Free activities-No.2) p.p.86～94		
17	1 バスの運転手に行き先を聞く～		
18	5 切符を引き取る		
19	第7章 レストランで(At the restaurant) p.p.95～103		
20	1 昼食の注文～		
21	4 メニューの見方		
22	第8章 観光・視察(Sightseeing and Technical visit) p.p.106～114		
23	1 観光・視察の場合の業務の基本～		
24	5 業務訪問		
25	第9章 事故処理(Trouble and Accidents) p.p.116～130		
26	1 事故処理の基本～		
27	5 その他の事故とトラブル		
28	第10章 現地での移動と帰国(Returning trip) p.p.131～142		
29	1 航空機での移動～		
30	3 帰国		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名	ツアーコンダクターの英語 (JTB総合研究所)		

科目名	総合旅行業務取扱管理者試験Ⅰ	英語科	2年前期
講師	藤井 美和子	講義	月曜2限
実務経験のある教員等による指導	旅行業務取扱管理者としての知識をもとに、国家試験対策指導をします。	1単位 19時間	全16回
科目概要	総合旅行業務取扱管理者試験合格を目指し、演習問題を繰り返し行います。約款、出入国関係法令、海外旅行実務など。		
到達目標	国家資格である「旅行業務取扱管理者」の試験合格を目指します。旅行、ホテル、航空業界などで活躍のできる人材になれるようなスキルを身に付けます。		
授業計画			
1	出入国法令実務 旅券 効力、申請		
2	旅券 申請書類、身元確認書類、居所申請、代理申請		
3	旅券 記載事項変更申請、査証蘭増補申請、受領		
4	査証、日本人旅行者の出入国申請		
5	日本人旅行者の海外での出入国手続き、検疫		
6	検疫、税関		
7	通関手続き、別送品手続き		
8	外国人在留資格、再入国手続き		
9	時差計算		
10	時差計算、都市・空港・航空会社コード		
11	時差計算、都市・空港・航空会社コード		
12	航空OAG時刻表		
13	航空OAG時刻表		
14	鉄道・ヨーロッパ鉄道時刻表		
15	保険・EU・ホテルなど		
16	運送宿泊約款		
成績評価方法	前期の成績点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験90%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン(自由国民社) 総合旅行業務取扱管理者試験 科目別速習問題集(JTB)		

科目名	総合旅行業務取扱管理者試験Ⅱ	英語科	2年前期
講師	稲継 香	講義	火曜1限
実務経験のある教員等による指導	旅行会社で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。	1単位 19時間	全15回
科目概要	試験科目の中の「国際航空運賃」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。		
到達目標	旅行業界で活躍できる「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。		
授業計画			
1	国際運送約款の基礎知識		
2	国際航空約款 航空券		
3	国際航空約款 適用運賃等		
4	国際航空約款 運送の拒否、制限		
5	国際航空約款 手荷物		
6	国際航空約款 責任		
7	国際航空運賃 タリフの基礎知識		
8	国際航空運賃 キャリア運賃の適用と計算		
9	国際航空運賃 キャリア運賃の適用と計算		
10	国際航空運賃 キャリア運賃の適用と計算		
11	国際航空運賃 キャリア運賃の適用と計算		
12	国際航空運賃 キャリア運賃の適用と計算		
13	国際航空運賃 キャリア運賃の適用と計算		
14	国際航空運賃 キャリア運賃の適用と計算		
15	国際航空運賃 キャリア運賃の適用と計算		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	2020年度 国内・総合旅行業務取扱管理者試験速習レッスン（自由国民社）,2020 科目別速習問題集（総合）（JTB総合研究所）		

科目名	Practical English	英語科	2年前期
講師	Williams, Jeremy	演習	金曜3限
実務経験のある教員等 による指導		1単位 19時間	全15回
科目概要	生徒はイディオム、慣用的な言葉の並びや句を学びます。彼らはどのようにネイティブの人たちが日常生活でこれらを使うのかそして生徒がそれらをどのように自分のスピーチパターンに組み込むことができるのかを現実社会での例で見ます。		
到達目標	伝統文法やボキャブラリーを超えて理解する上で助けとなる慣用的な英語理解を増大させること。ネイティブの話し方のパターンの理解を改善することです。		
授業計画			
1	ユニット1－お互いに知り合う－導入		
2	ユニット1－単語、句とスラング		
3	ユニット1－ディスカッションと復習		
4	ユニット2－友人と外出して遊ぶ		
5	ユニット2－単語、句とスラング		
6	ユニット3－ディスカッションと復習		
7	ユニット3－友人と家で遊ぶ		
8	ユニット3－単語、句とスラング		
9	ユニット3－ディスカッションと復習		
10	ユニット4－何に熱中しているの		
11	ユニット4－単語、句とスラング		
12	ユニット4－ディスカッションと復習		
13	ユニット5－ペーコンを家に持ち帰る		
14	ユニット5－単語、句とスラング		
15	ユニット5－ディスカッションと復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	Pop Culture	英語科	2年後期
講師	Williams, Jeremy	実習	金曜3限
実務経験のある教員等 による指導		1単位 19時間	全15回
科目概要	メディアや文化における現在の一般的傾向の現実世界の例は生徒にいかにより英語は伝統的テキストに当てはまらない活きていて進化している言語であることを示すでしょう。		
到達目標	海外でくらすこと、そしてネイティブとの相互交流にはやく適応するため英語における現在の傾向の理解を高めること。		
授業計画			
1	ユニット6－猛烈に勉強する		
2	ユニット6－単語、句、スラング		
3	ユニット6－ディスカッションと復習		
4	ユニット7－楽園での問題		
5	ユニット7－単語、句とスラング		
6	ユニット7－ディスカッションと復習		
7	ユニット8－ひと汗かく		
8	ユニット8－単語、句とスラング		
9	ユニット8－ディスカッションと復習		
10	ユニット9－不利な影響を及ぼす		
11	ユニット9－単語、句とスラング		
12	ユニット9－ディスカッションと復習		
13	ユニット10－口を閉じる		
14	ユニット10－単語、句とスラング		
15	ユニット10－ディスカッションと復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	英文読解と作法	英語科	2年前期
講師	三牧 史奈	講義	木曜 4 限
実務経験のある教員等 による指導		1単位 19時間	全15回
科目概要	基礎的英語の知識技能の向上を図る。読む、書く及び英語と日本語の表現の違いや思考法の違いについても触れる。		
到達目標	異文化理解、比較文化視点から掘り下げた題材に触れることにより、日本と世界の国々との間の文化的差異を理解できる。語彙・文法、内容理解、作文の能力を向上させる。		
授業計画			
1	第一回 高速無制限の高速道路、アウトバーン（ドイツ）		
2	第二回 飲酒乗馬の取り締まり（アメリカ）		
3	第三回 犬は1日3かい、散歩させなければならない（イタリア）		
4	第四回 健康のためおポテトチップス税（ハンガリー）		
5	第五回 「ワニを消火栓につなぐな」とはどういうこと？（アメリカ）		
6	第六回 4回続けて同じ人と結婚できない？（イスラム）		
7	第七回 葬式とお見舞いの時以外は微笑まなければならぬ！（イタリア）		
8	第八回 午後10時以降、トイレは流してはいけない（スイス）		
9	第九回 パイロットの足の長さは少なくとも90センチ？（インド）		
10	第十回 豚に「ナポレオン」の名前を付けてはならない（フランス）		
11	第十一回 国会議事堂内で死んではいけない？（イギリス）		
12	第十二回 カンニングをしたら刑務所行き？（バングラデシュ）		
13	第十三回 排気ガスが多い車は市街地走行禁止（スウェーデン）		
14	第十四回 カンガルーにビールを6杯以上飲ませてはいけない（オーストラリア）		
15	第十五回 観光地をハイヒールで歩いてはいけない（ギリシャ）		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名	『Funny Laws in the World——世界おもしろ比較文化——法律から学ぶ文化事情』（南雲堂）		

科目名	Academic Literacy	英語科	2年後期
講師	三牧 史奈	講義	木曜4限
実務経験のある教員等 による指導		1単位 19時間	全16回
科目概要	本講座は、大学生及び社会人を目指す学生にとって必要な、専門的で高度な知識を含む主題に対して、批判的・分析的に読み、思考する、及び自分の意見を書いて表現する力を養う。ここでは必ずしも英語のみの主題に限らず、日本語の情報も取り扱う。		
到達目標	学生は、与えられた主題の要点を適切に把握することができるようになり、理解を踏まえたうえで問題提起を行うことができる。また、自ら設定した問題・課題に対して自らの独自の意見を発展させて、聞き手に伝え、議論することができるようになる。		
授業計画			
1	第一回 基本文型のマスター		
2	第二回 基本文型のマスター		
3	第三回 S・V・O・Cのマスター		
4	第四回 S・V・O・Cのマスター		
5	第五回 形容詞的修飾のマスター		
6	第六回 形容詞的修飾のマスター		
7	第七回 副詞的修飾のマスター		
8	第八回 副詞的修飾のマスター		
9	第九回 比較構文のマスター		
10	第十回 比較構文のマスター		
11	第十一回 仮定法のマスター		
12	第十二回 仮定法のマスター		
13	第十三回 注意すべき構文		
14	第十四回 注意すべき構文		
15	第十五回 復習		
16	第十六回 復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	エスと英語構文 (エスト出版)		

科目名	実用英語	英語科	2年後期
講師	米納 康志	講義	月曜3限
実務経験のある教員等 による指導		1単位 19時間	全14回
科目概要	このクラスでは、外国人が実際に体験する日本文化の現地レポートと、様々な国の出演者が自国文化と日本文化の違いを語る映像を見ながら、世界の多様な文化背景を持つスピーカーの考えに触れ、日本文化を再確認し、世界へ向けて英語で発信する力を養います。		
到達目標	日本文化を英語で海外へ発信できるレベルに到達することを目標とする。		
授業計画			
1	Unit1 Long-Established Businesses（老舗） Report & Discussion viewing, dictation, discussion		
2	Unit2 Uniforms（制服） Report & Discussion viewing, dictation, discussion		
3	Unit3 Volunteer Work（ボランティア） Report & Discussion viewing, dictation, discussion		
4	Unit4 High-Tech Living(Automobiles)(ハイテク生活ー自動運転) Report & Discussion viewing, dictation, discussion		
5	Unit5 Japanese Tableware（和食器） Report & Discussion viewing, dictation, discussion		
6	Unit6 Homemakers of Japana（主婦） Report & Discussion viewing, dictation, discussion		
7	Unit7 Seafood（海の幸） Report & Discussion viewing, dictation, discussion		
8	Unit8 Voice Actors（声優） Report & Discussion viewing, dictation, discussion		
9	Unit9 Japanized Foreign Dished（和製料理） Report & Discussion viewing, dictation, discussion		
10	Unit10 Bags（かばん） Report & Discussion viewing, dictation, discussion		
11	Unit11 Senior Citizens（シニア） Report & Discussion viewing, dictation, discussion		
12	Unit12 Money（お金） Report & Discussion viewing, dictation, discussion		
13	Unit13 Monkeys（猿） Report & Discussion viewing, dictation, discussion		
14	Review（復習） Report & Discussion viewing, dictation, discussion		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Discovering Cool Japan(成美堂)		

科目名	英検1級対策	英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy	演習	月曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 76時間	全60回
科目概要	生徒が英検1級を受ける準備をします。このクラスは二次試験に向けてのスピーキングの練習と共に生徒が解く例題を調べます。		
到達目標	1次試験のためのボキャブラリーと理解を改善すること。2次試験のためのスピーキング能力を改善することです。		
授業計画			
1	授業概要と導入		
2	授業概要と導入		
3	リーディング 文完成		
4	現在の出来事のディスカッション		
5	リーディング 空所補充		
6	現在の出来事のディスカッション		
7	リーディング 節に基づく質問と回答		
8	現在の出来事のディスカッション		
9	ライティング 英作文		
10	現在の出来事のディスカッション		
11	リスニング 対話に基づく質問と回答		
12	現在の出来事のディスカッション		
13	リスニング モノローグに基づく質問と回答		
14	現在の出来事のディスカッション		
15	リスニング 現実生活リスニング		
16	現在の出来事のディスカッション		
17	リスニング 長いインタビューに基づく質問と回答		
18	現在の出来事のディスカッション		
19	リーディング 練習質問		
20	現在の出来事のディスカッション		
21	リーディング 練習質問		
22	現在の出来事のディスカッション		
23	ライティング 練習質問		
24	現在の出来事のディスカッション		
25	ライティング 練習質問		
26	現在の出来事のディスカッション		
27	リスニング 練習質問		
28	現在の出来事のディスカッション		
29	リスニング 練習質問		
30	復習		
31	リーディング 文完成		
32	現在の出来事のディスカッション		
33	リーディング 空所補充		
34	現在の出来事のディスカッション		
35	リーディング パッセージに基づく質問と回答		
36	現在の出来事のディスカッション		
37	ライティング 英作文		

38	現在の出来事のディスカッション
39	ライティング 英作文
40	現在の出来事のディスカッション
41	リスニング 対話に基づく質問と回答
42	現在の出来事のディスカッション
43	リスニング モノローグに基づく質問と回答
44	現在の出来事のディスカッション
45	リスニング 現実生活リスニング
46	現在の出来事のディスカッション
47	リスニング 長いインタビューに基づく質問と回答
48	現在の出来事のディスカッション
49	リーディング 練習質問
50	現在の出来事のディスカッション
51	リーディング 練習質問
52	現在の出来事のディスカッション
53	ライティング 練習質問
54	現在の出来事のディスカッション
55	ライティング 練習質問
56	現在の出来事のディスカッション
57	リスニング 練習質問
58	現在の出来事のディスカッション
59	リスニング 練習質問
60	復習
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	プリント